

第6次立科町振興計画に係る 住民意識調査報告書



令和5年1月

目次

第1章 調査の概要

- 1. 調査の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2. 調査の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 3. 調査の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 4. 調査結果を見る際の留意点・・・・・・・・ 2
- 5. 回答者の属性・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

第2章 調査の結果

- 1. 立科町のことをどう感じているか・・・・ 5
- 2. 立科町が進めている政策・施策について・・ 10
- 3. 日ごろの活動などについて・・・・・・・・ 24

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、10年間のまちづくりの方針を示す「第6次立科町振興計画」（令和7～16年度）の策定に向けて、

- 次期計画の将来都市像、政策・施策、住民活動等に関する
住民意識・価値観の把握
を目的に、実施している。

2. 調査の方法

住民基本台帳から無作為で抽出した18歳以上の住民1,000人を対象に、本調査を実施した。調査票は、郵送で配布・回収した。

| | |
|-------|------------------------|
| 調査対象者 | 18歳以上の住民 |
| 配布数 | 988件(1,000件配布し、不達が12件) |
| 抽出方法 | 住民基本台帳からの無作為抽出 |
| 配布・回収 | 郵送 |

3. 調査の実施状況

| | |
|------|------------------|
| 調査期間 | 令和4年11月6日～11月20日 |
| 回答数 | 508件 |
| 回答率 | 51.4% |

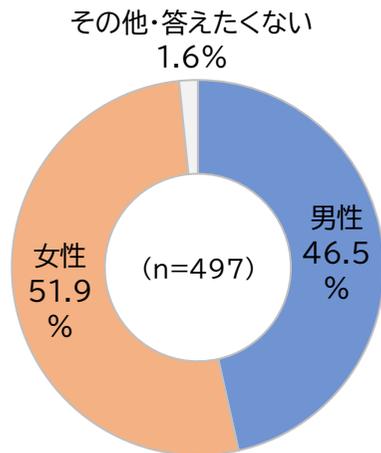
4. 調査結果を見る際の留意点

- 報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合や文中に示す数値とグラフの数値が一致しない場合がある。
- 図表内のnは該当する設問の回答者数を表す。無回答を除いて集計しているため、設問ごとに回答者数が異なる。
- 1人の回答者が2つ以上の回答をすることができる複数回答の設問では、回答数の合計を回答者数（n）で割った比率を示しており、比率の合計は100%を超える。
- 「課題感」等の項目で、個人が特定される可能性のある意見は、内容が変わらない範囲で修正を加えています。

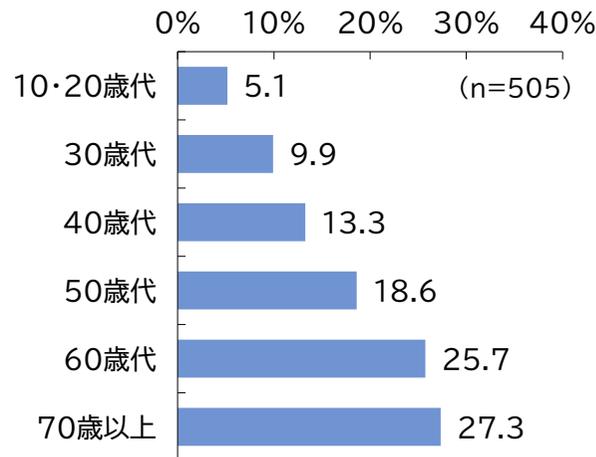
5. 回答者の属性

- 性別をみると、男女はほぼ同数となっている。
- 年代をみると、年齢が上がるにつれて、回答が多くなる傾向がある。
- 職業をみると、「会社員」(26.0%)が最も多く、次いで「パート・アルバイトなど」(16.6%)、「無職」(14.8%)となっている。
- お住まいの地区をみると、「南部地区」(33.3%)が最も多く、次いで「西部地区」(28.5%)、「東部地区」(25.5%)となっている。
- 勤務地または通学地をみると、「町内(自宅を含む)」(45.6%)が最も多くなっている。

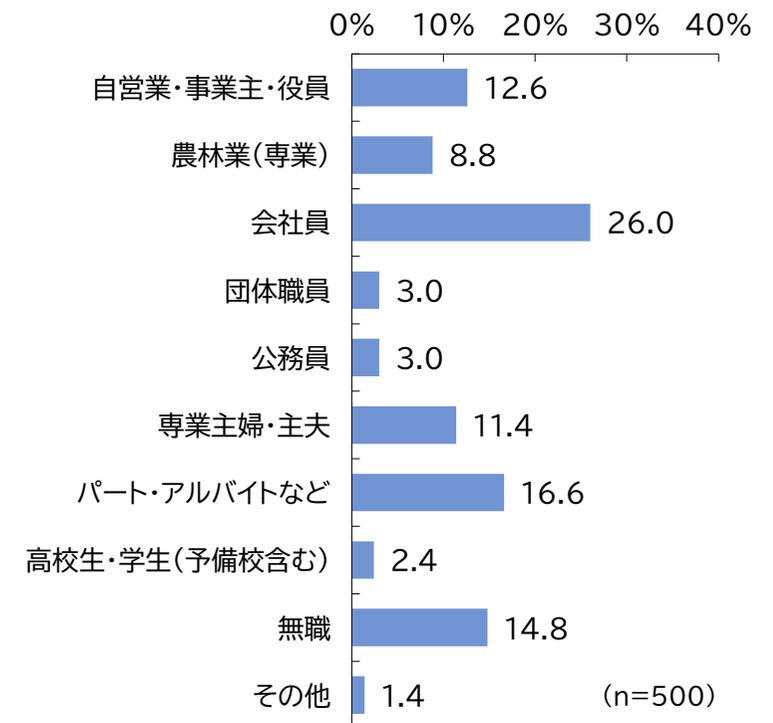
(1)性別



(2)年代

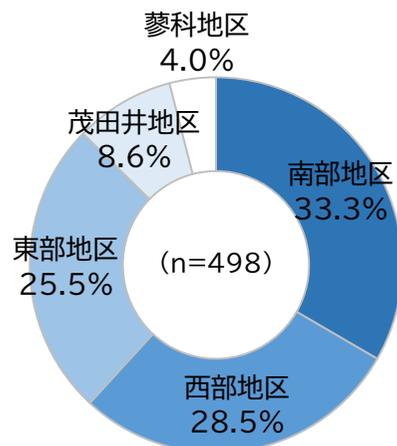


(3)職業

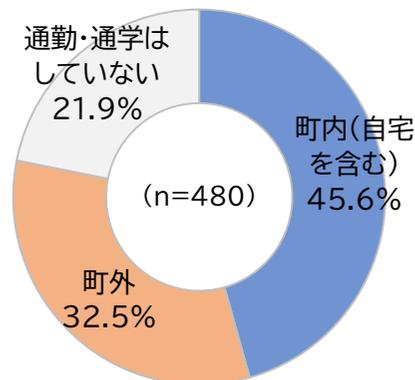


| その他の内容 |
|----------|
| 介護 |
| 介護・農業手伝い |
| たてしなふれ愛園 |
| 病気療養中 |

(4)お住まい



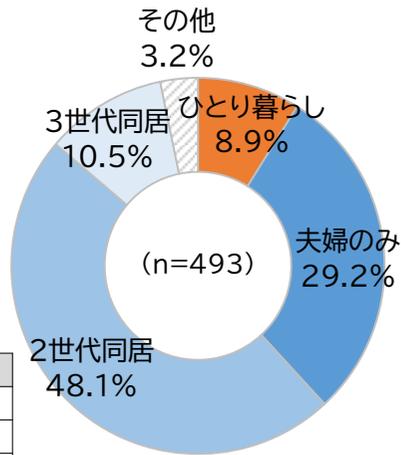
(5)勤務地または通学地



5. 回答者の属性

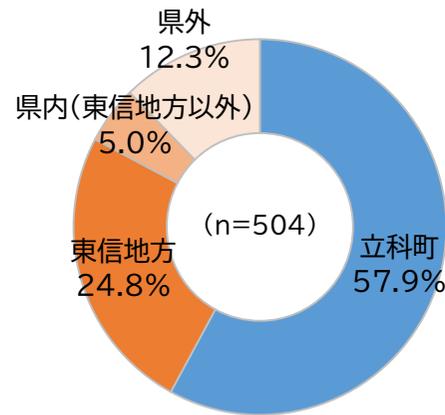
- 家族構成をみると、「2世代同居」(48.1%)と最も多く、次いで「夫婦のみ」(29.2%)となっている。
- 出身地をみると、「立科町」(57.9%)が最も多くなっている。
- 居住年数をみると、「31年以上」(64.9%)が最も多くなっている。
- 住まいの所有状況をみると、「持ち家(自己または家族所有)」(94.0%)が最も多くなっている。また、農地の所有状況をみると、「30a以上の農地を所有している」(45.6%)が最も多く、次いで「30a未満の農地を所有している」(24.4%)となっている。

(6) 家族構成



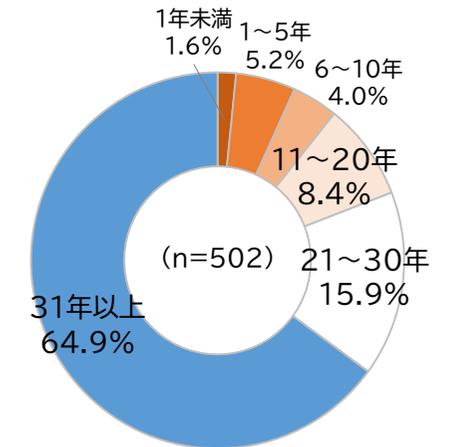
| その他の内容 | |
|---------|---|
| 別居 | 3 |
| 兄弟と同居 | 2 |
| たてしなホーム | 1 |

(7) 出身地

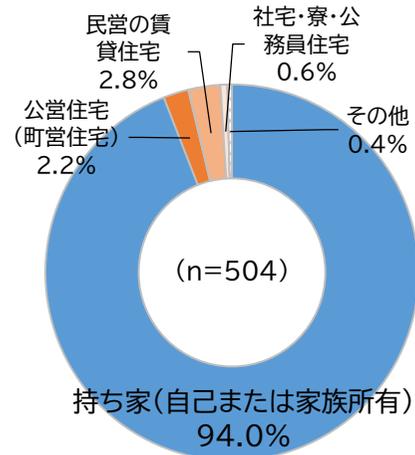


| 県外の内訳 | | |
|-------|------|----|
| 北海道 | 北海道 | 2 |
| 東北 | 岩手県 | 2 |
| | 青森県 | 1 |
| | 秋田県 | 1 |
| | 福島県 | 1 |
| | 山形県 | 1 |
| 関東 | 東京都 | 13 |
| | 埼玉県 | 7 |
| | 神奈川県 | 3 |
| | 千葉県 | 3 |
| | 茨城県 | 2 |
| | 栃木県 | 1 |
| | 群馬県 | 1 |
| 山梨県 | 1 | |
| 県外の内訳 | | |
| 中部 | 愛知県 | 4 |
| | 新潟県 | 1 |
| 近畿 | 大阪府 | 2 |
| | 京都府 | 2 |
| | 兵庫県 | 1 |
| | 和歌山県 | 1 |
| | 中国 | 3 |
| 九州 | 広島県 | 1 |
| | 島根県 | 1 |
| | 鳥取県 | 1 |
| | 佐賀県 | 1 |
| | 長崎県 | 1 |
| | 福岡県 | 1 |
| | 宮崎県 | 1 |

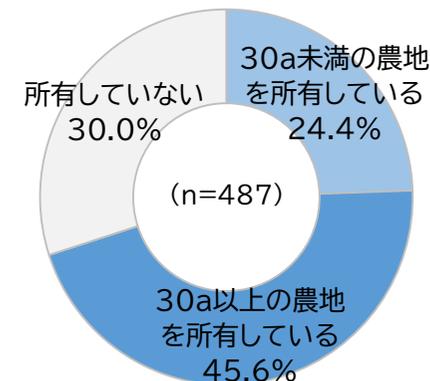
(8) 居住年数



(9) 住まいの所有状況



(10) 農地の所有状況



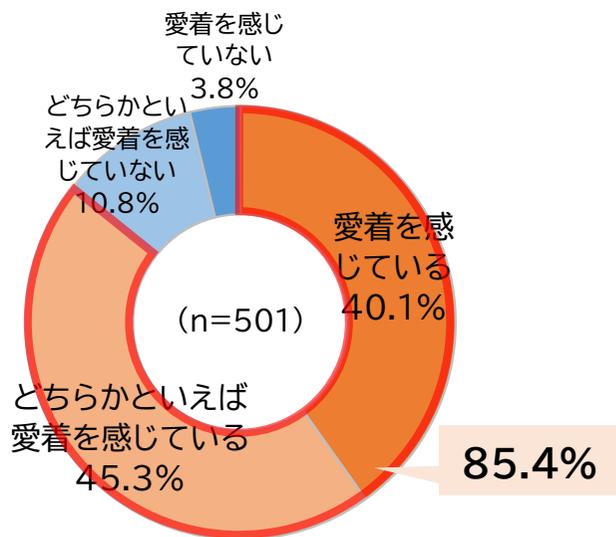
第2章 調査の結果

1. 立科町のことをどう感じているか

(1) 愛着度 「立科町に愛着を感じますか」

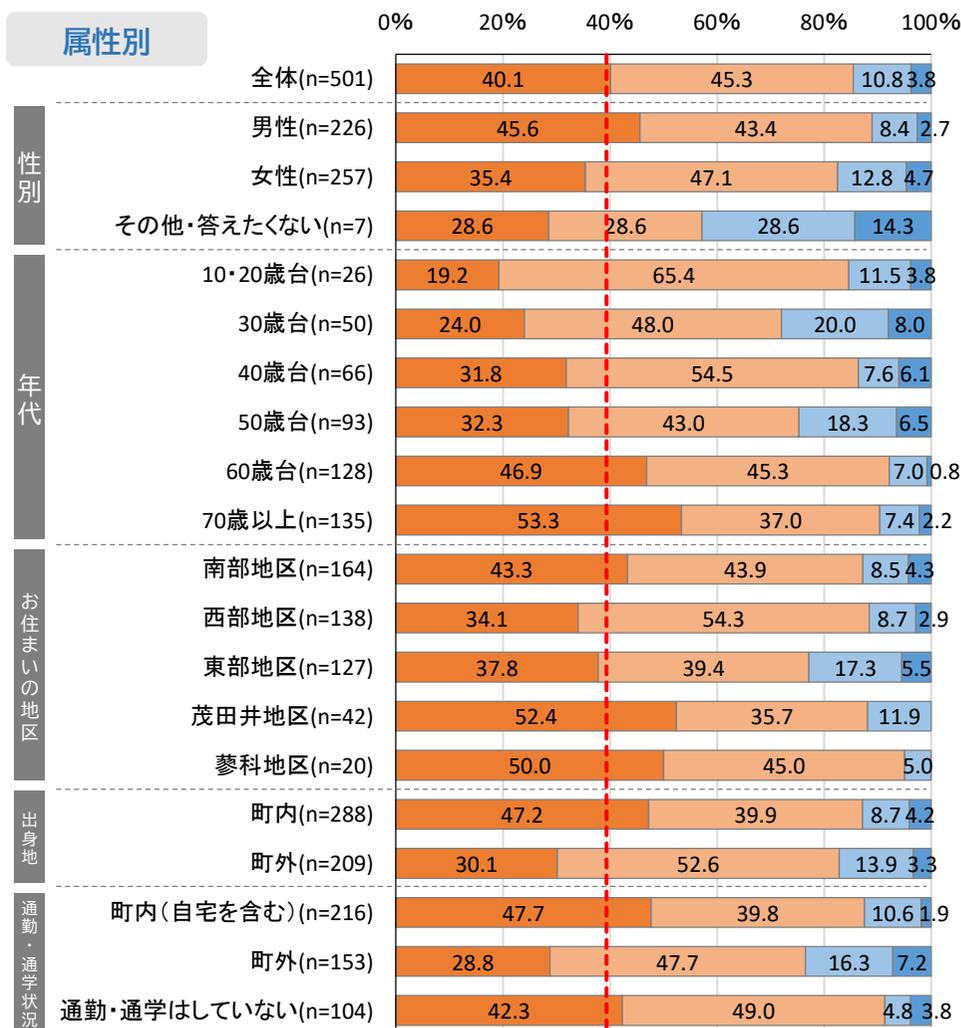
- 「愛着を感じている／どちらかといえば愛着を感じている」が85.4%となっている。
- 属性別にみると、年代が上がるにつれて「愛着を感じている」が多くなる傾向がある。また、お住まいの地区では18.3ポイントの差が生じている（茂田井と西部）。

回答者全体



■ 愛着を感じている ■ どちらかといえば愛着を感じている
■ どちらかといえば愛着を感じていない ■ 愛着を感じていない

属性別

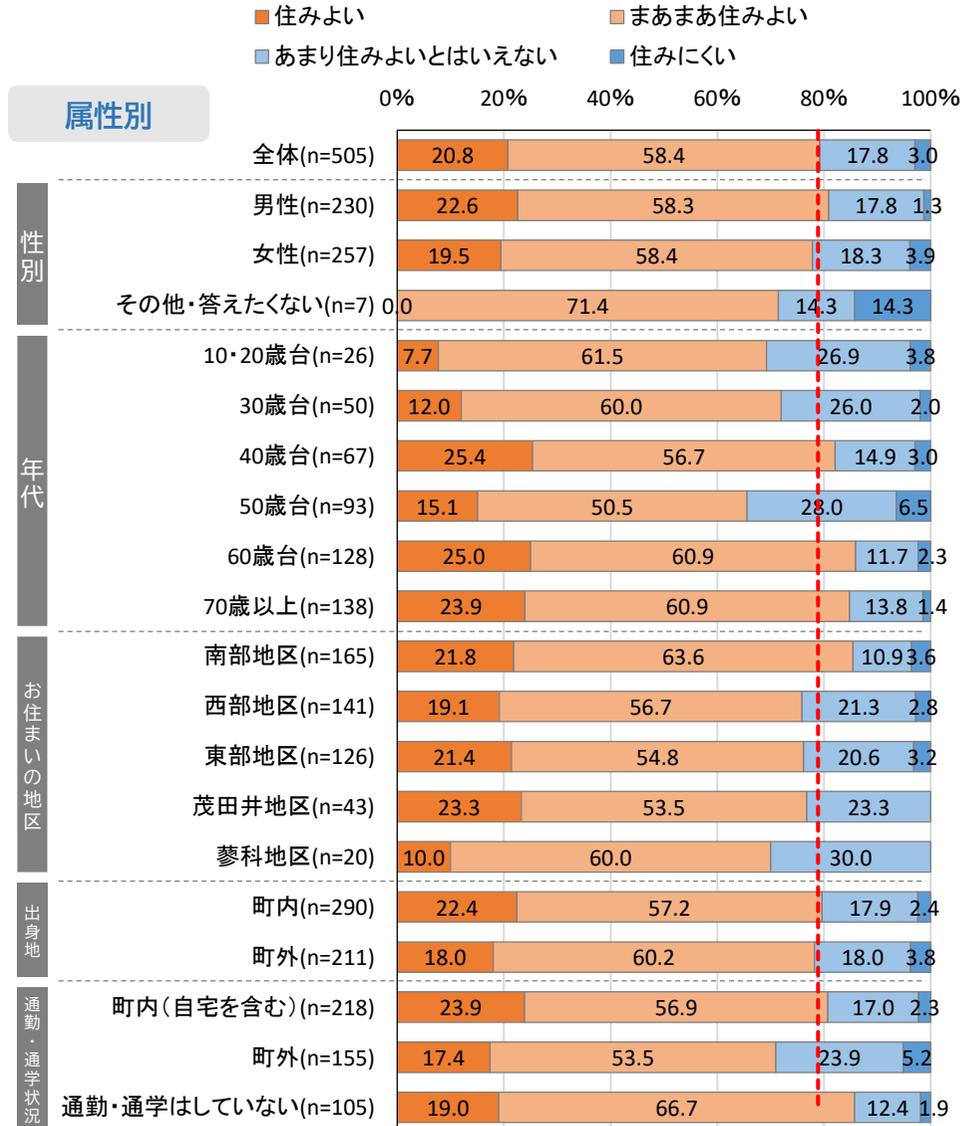
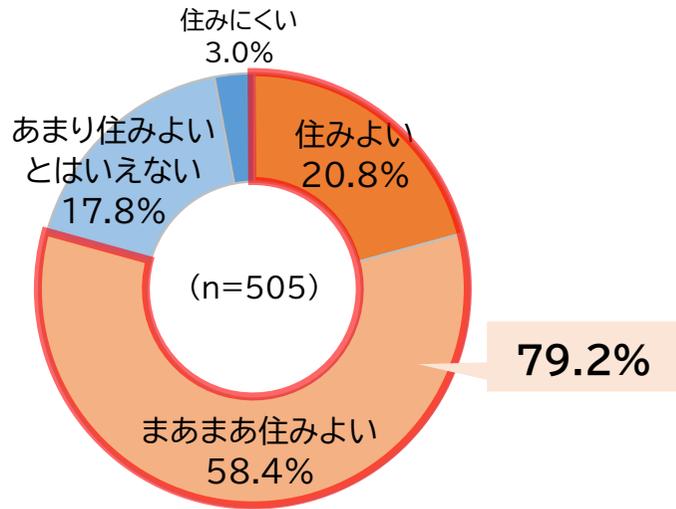


1. 立科町のことをどう感じているか

(2) 住みよさ 「あなたにとって、立科町は住みよいまちですか」

- 「住みよい／まあまあ住みよい」が79.2%となっている。
- 属性別にみると、60歳以上は「住みよい／まあまあ住みよい」が多くなる傾向がある。また、お住まいの地区では15.4ポイントの差が生じている（南部と蓼科）。さらに、日中に町内にいる者の方が「住みよい／まあまあ住みよい」が多くなっている。

回答者全体



1. 立科町のことをどう感じているか

住みにくい理由

「住みにくい、あまり住みよいとはいえないと思う理由は何ですか」

| 健康・福祉に関すること | 回答数 |
|---------------------------------|-----|
| 医療機関が少ないから | 7 |
| 医療機関が遠いから | 5 |
| 医療が不便 | 1 |
| 眼科がない | 1 |
| 福祉・医療施設が少なく自分の意見が反映されにくい地域だと感じる | 1 |
| 高齢者になり利用する店、施設等が近くにない | 1 |

| 子育て・教育・スポーツ文化に関すること | 回答数 |
|--|-----|
| 自力で高校に通えないから | 7 |
| 通学が不便だから | 4 |
| 子育て支援でお金あげますだけで一時金もらっても…保育園の預けやすさ | 1 |
| 町全体の社会環境が悪い（保育園、学校などが1ヶ所）公園など芦田地区に集中 | 1 |
| 地元の方が新しい物への受け入れが悪い印象。保育園が働く母親に寄り添ってくれている感じがしない。（祖父母が見ることが当たり前のような感じ）公園の遊具が年齢層が高い | 1 |
| 図書館やウォーキング、子供達が広々と遊べる設備が充実していない | 1 |
| 習い事なども町内にないので子供たちも町外で習い事をしている | 1 |
| 文化施設が少なく自分の意見が反映されにくい地域だと感じる | 1 |
| 海外留学希望者への奨学金や支援がなく自力で行った | 1 |

| 産業振興に関すること | 回答数 |
|------------------------------------|-----|
| お店が少ない | 9 |
| 働けるところが少ない | 5 |
| 企業が少ない | 1 |
| 職場が遠い | 1 |
| 買い物が不便 | 1 |
| 買い物に行く時、佐久市や上田市まで、30分かけて行かなくてはいけない | 1 |
| 田畑、山林等荒廃が進行中。発生防止解消等の策 | 1 |

| 環境・インフラに関すること | 回答数 |
|--|-----|
| 交通の便が悪い | 17 |
| 公共交通が少ない | 17 |
| 車がないと生活できない | 11 |
| スマイル交通について要望しても改善されなくて、高齢者の親が不便で困っている。 | 1 |
| 交通の便が悪い。スマイル交通の回り方、地図の上だけではだめです。空で走っているよりもっと乗物の無い人の為に！スマイル交通は通っているだけで、行きはあっても帰りが不便。乗る人のことを弱者のことを考えていただきたい。 | 1 |
| 食材、日用品、薬品の購入は町内にお店がある為町内だけで済むが、交通の便が悪い。町内のバスはあるが、駅までのバスが少なく、料金がとても高い。 | 1 |
| お店が遠い、少ない、閉店が早い、JRの駅が遠い、スマホの電波がない所がある、車がないと医者も買い物も生きにくい、消防署や警察署が遠い、役場も遠い | 1 |
| 近隣の大きな町まで遠い、近くで散歩をしても周りの目が気になりやすい | 1 |
| 生活インフラが不十分 | 2 |
| 水道料が高い | 2 |
| 冬が寒い | 2 |
| 生活に不便だから | 1 |
| 複合施設が近くにない | 1 |
| 公園などの整備不足 | 1 |
| 道路がよくない | 1 |
| 道が暗すぎる。お店まで遠い。歩道がせまい | 1 |
| 近所の我がままの人が自分勝手に近所の人の事考えないで迷惑している、草刈を早朝5時から作業して迷惑です！ | 1 |

| 安心・安全に関すること | 回答数 |
|-------------|-----|
| 災害が不安な地区のため | 1 |

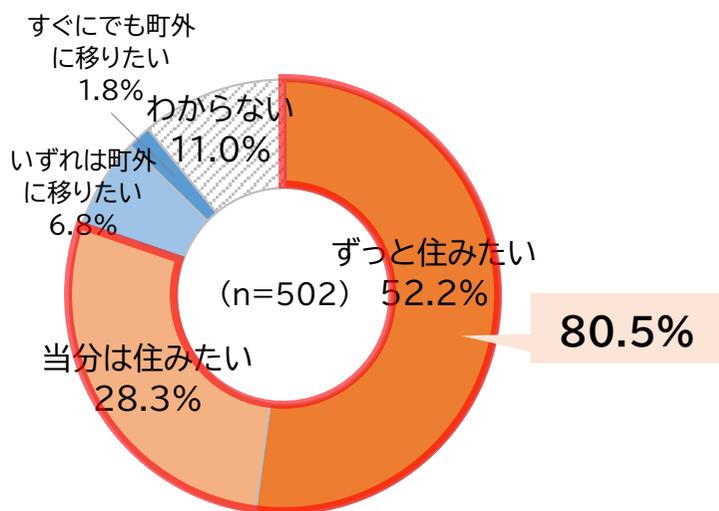
| 自治・まちづくりに関すること | 回答数 |
|--|-----|
| 地域の活動の負担が大きい | 4 |
| 住民の声が町政に届かない | 4 |
| 地域のつながりが少なくなった | 2 |
| 個人情報漏れている | 2 |
| 町の将来像が見えないから不安 | 1 |
| 人口減少が続き、介護保険税、町民税などが高すぎる。立科町全体が一つになっていないところ | 1 |
| 年々高齢化が進み町に覇気がない。つまらぬ行事・イベントばかり続いている | 1 |
| 昔からの血縁が主導権を握っていて移住者は住みにくい | 1 |
| 堅苦しい人間関係がすべてではないが多いと感じる（付き合いが難しいと感じる） | 1 |
| 閉鎖的な考え方の人が多い | 1 |
| 小さい子どものいるご家庭のみが優遇されている。納税者に平等であって欲しい | 1 |
| 県外移住者に対する近隣住民のフォローが不足している。税金が他の市町村に比べて非常に高い。 | 1 |

1. 立科町のことをどう感じているか

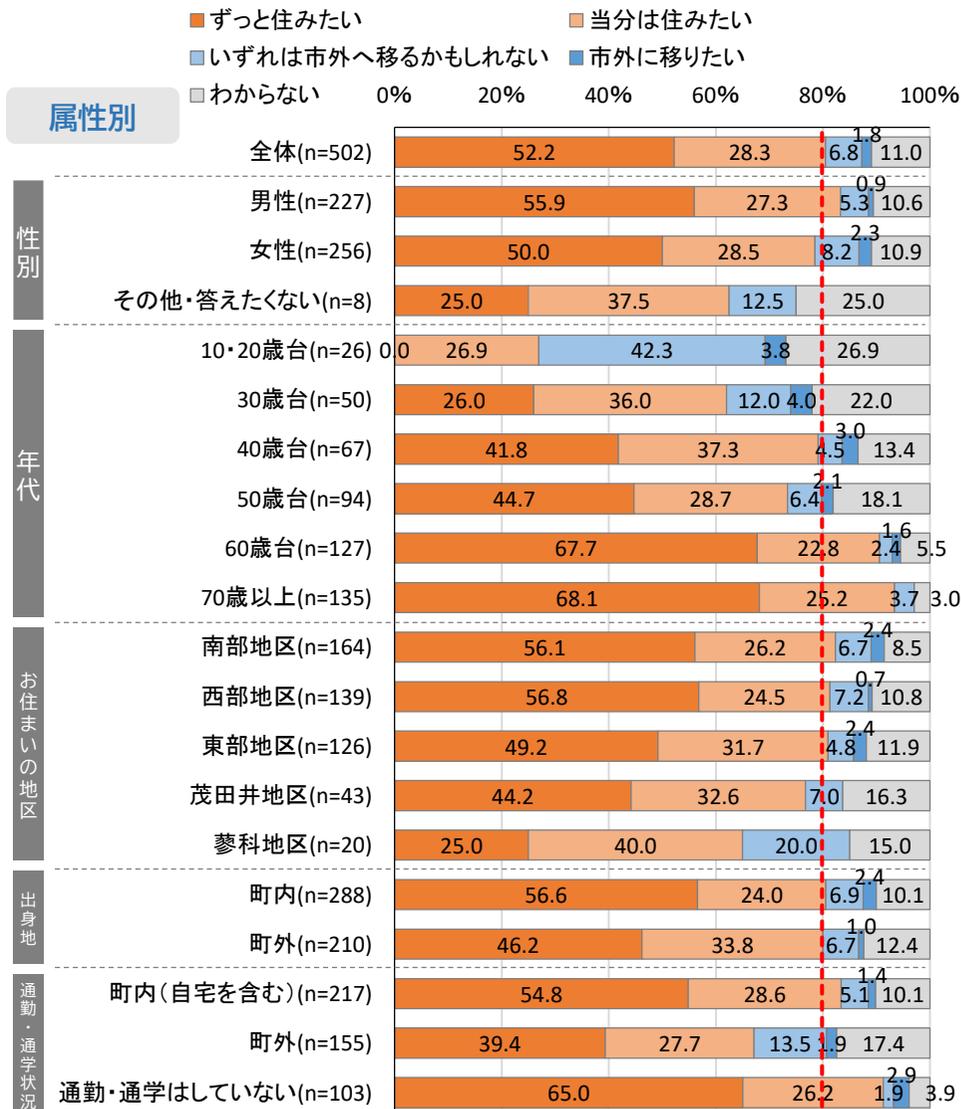
(4) 定住意向 「あなたは、これからもずっと立科町に住み続けたいと思いますか」

- 「ずっと住みたい／当分は住みたい」が80.5%となっている。
- 属性別にみると、年代が上がるにつれて「ずっと住みたい／当分は住みたい」が多くなる傾向がある。また、お住まいの地区では28.3ポイントの差が生じている（南部と蓼科）。さらに、日中に町内にいる者の方が「ずっと住みたい／当分は住みたい」が多くなっている。

回答者全体



属性別



1. 立科町のことをどう感じているか

町外へ移りたい理由

「町外に移りたいと思う理由は何ですか」

| 健康・福祉に関すること | 回答数 |
|------------------|-----|
| 高齢になった時に生活しにくいから | 1 |
| 老後のサービスを受ける上での不安 | 1 |

| 子育て・教育・スポーツ文化に関すること | 回答数 |
|---------------------|-----|
| 高校に自力で通えるところに住みたいから | 2 |
| 進学したいから | 1 |
| 結婚のため | 2 |

| 産業振興に関すること | 回答数 |
|-------------------------------------|-----|
| 職場の近くに住みたいから | 3 |
| 立科町は素晴らしい町であると思うが、自分の夢を叶えるために町外へ出たい | 1 |
| 都会に行きたい、店がいっぱいあるところ | 1 |
| 東京の商店街みたいな所がない。車じゃないと生活できない | 1 |

| 環境・インフラに関すること | 回答数 |
|-----------------------|-----|
| 車の運転ができなくなったら生活できないから | 7 |
| 交通が不便だから | 4 |
| 交通の便、買い物ができない | 1 |
| 下水道の安価な所、公共料金が低い | 1 |

| 安心・安全に関すること | 回答数 |
|-------------|-----|
| 夜になるとまっ暗で嫌だ | 1 |

| 自治・まちづくりに関すること | 回答数 |
|--|-----|
| 封建的 | 1 |
| 静かに住むにはいい町だけど、変化のない町にはいたくない | 1 |
| 住みにくい、他から来たものには手厚く、在住にはなにもなし | 1 |
| 立科町に店舗があり買い物には困らないが、行政の町民に対しての対応があまりにもひどすぎる | 1 |
| 高齢者が多くその分たんずるお金がかかる。役場で主催する祭りに住人を出すことに対し参加するのにも疲れる。仕事がある上その様な行事の参加はつらい。人も少ないのにやること自体何の意味があるのかわからない | 1 |

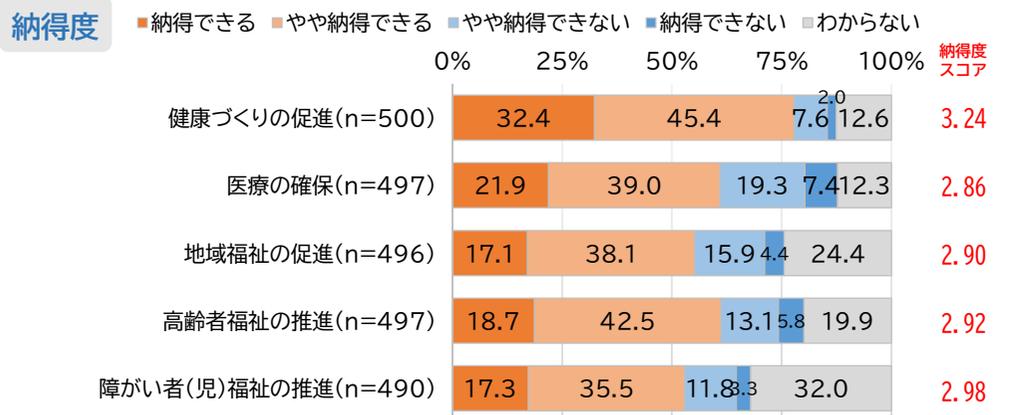
| その他 | 回答数 |
|---|-----|
| 不便だから | 2 |
| 具体的に書いてもしかたがない。強いて言えば、不便、上田市と合併してほしい。 | 1 |
| いずれは町外に移りたいというより、住み続けることができない地域であるがゆえに、移らざるを得ないということであり、町外か町内かは、町の発展状況による | 1 |
| 町外に住んでみたい | 1 |
| 住みたいところがあるから | 1 |
| 田舎すぎる。家族と離れて一人暮らしをしたい | 1 |
| 出身地へ戻って(実家へ)、所有している土地(田・畑等)等有効に使い継続管理していきたい | 1 |

2. 立科町が進めている政策・施策について

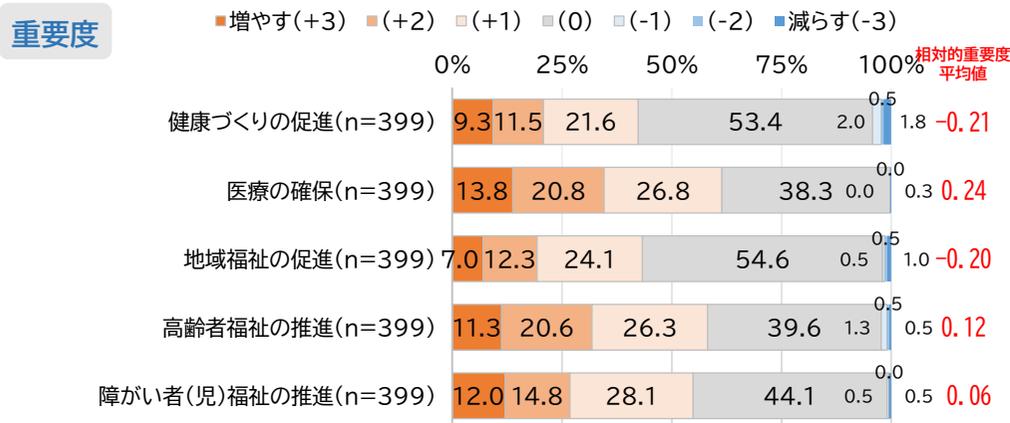
(1)健康・福祉分野

「納得度：あなたの現在の生活の中で、町取組の水準についてどの程度納得していますか
重要度：理想のまちづくりに向けて、町の人材や予算を配分するために、取組の重要度をどうするべきですか」

- 納得度スコア×相対的重要度平均値をみると、「医療の確保」が最も優先的に取り組むべきことに位置している。また、「高齢者福祉の推進」「障がい者（児）福祉の推進」が強みとしてさらに磨くべきことに位置している。
- そのように考える理由をみると、「医療資源が少ない」「高齢化が進む」等があげられている。

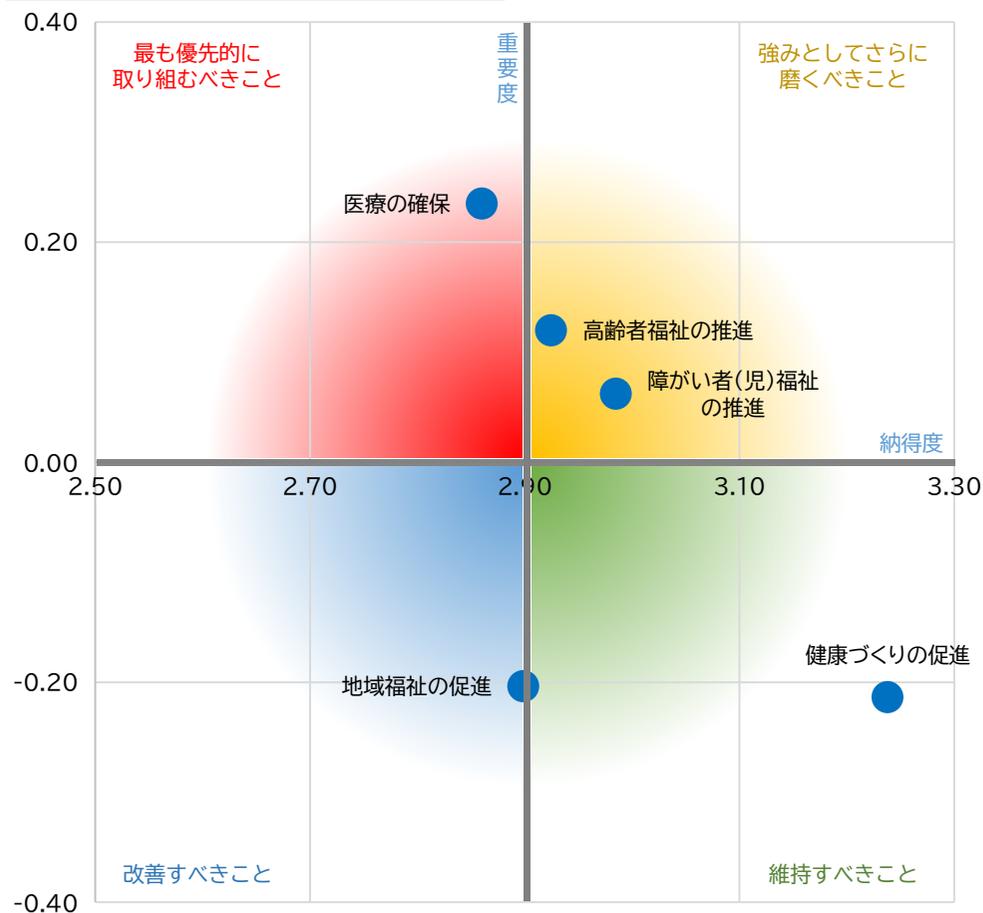


※「納得できる」=4、「やや納得できる」=3、「やや納得できない」=2、「納得できない」=1とし、「わからない」を除いた回答の平均値を納得度スコアとして算出。



※回答者ごとに、健康・福祉分野の「重要度」の7項目の回答(+3～-3)の平均値をとり、項目別の回答との差を取って「相対的重要度」を算出し、平均値を計算。

納得度スコア×相対的重要度平均値



2. 立科町が進めている政策・施策について

資源配分の理由

資源配分に差があり、最も重要度の高かった「医療の確保」の配分を増やすと回答した者の意見を整理している

課題感

医療資源が少ない

医療サービスの少なさに対する不安から

医療機関が少ない。障がい者への関心が低い

高齢化が進む

今後も高齢化は進むので

対策の方向性

医療機関を充実してほしい

適当な(安心して通院できる)病院が少ない。もっとかかりつけ医の数が多いと選択の幅が広がる。現状として町外の医院に通院している

医療は町のかかりつけ医はそのままに、大きな病院を誘致する又は最新の設備を入れる等をして、高齢化に対応してほしい

子どもが小さい頃もっと近くに小児科があったらよかったのにと感じたことがあった。それから先、自分自身も年齢を重ねていくとちょっと不安に思う。(総合病院までの交通など)

広域連携を強化してほしい

近隣自治体との連携ができていないように見える(ワクチンの時だけ)救急車の受け入れ等来ていない

健康づくりへの支援を充実してほしい

国保険者に数年に一度、人間ドック受診をさせてほしいです

予算を上手に使ってほしい

クロスカントリーコースのように限られた人たちだけが利用するようなことに使わない商品券等バランスが悪く感じます。無くても良い家、低年金1人暮らし大変な人等、もう少し深掘し、資源配分してもらいたい

健康、医療、障がい者サービスについて不十分であり、財源不足。人口(町内)減のためこれ以上望めないこともある

情報発信を充実してほしい

町民にわかるような活動及び報告をしてもらえたら、役場職員方のその活躍も納得できるのではと思います

自立した生活を続けやすくしてほしい

高齢者で足の悪い人など買物、病院への送迎など安く使える福祉タクシーの様な体制がほしい

介護予防を充実してほしい

高齢者及び高齢者以前の人達が健康継続、増進できるアクティビティがほしいと思います

介護予防に対して力を入れてもいいと思う。予防も1ヶ所で高齢者など集めるのではなく、各地区を回るなど、細かい予防対策が必要だと思います。医療も近所の病院との連携を図り、町民が安心して医療を受けられるようにしてほしい

介護等の支援を充実してほしい

理学療法士による訪問、クリニック医療の充実

認知症など暮らしに支援が必要になっても、最期まで在宅で過ごせるような医療(24時間対尾可能な専門職(医師・看護師など)の確保)を整備してほしい

④介護サービスの充実とは?ヘルパーさんの対応が良くない。モラルの向上が必要かと。大声で忘れ物を指摘。家の中に勝手に入ってくる失礼な方もいる

目指す姿

誰もが健康を維持しやすいまち

だれもが住みやすい町づくりのため

住み慣れた地域に暮らし続けられるまち

高齢になっても健康で住みなれた家で地域で暮らし続けたい。家で最期をむかえたいと願う人は多いがそのためにも住宅医療訪問診療、看護体制を町内に望みます

持続可能な医療・福祉のあるまち

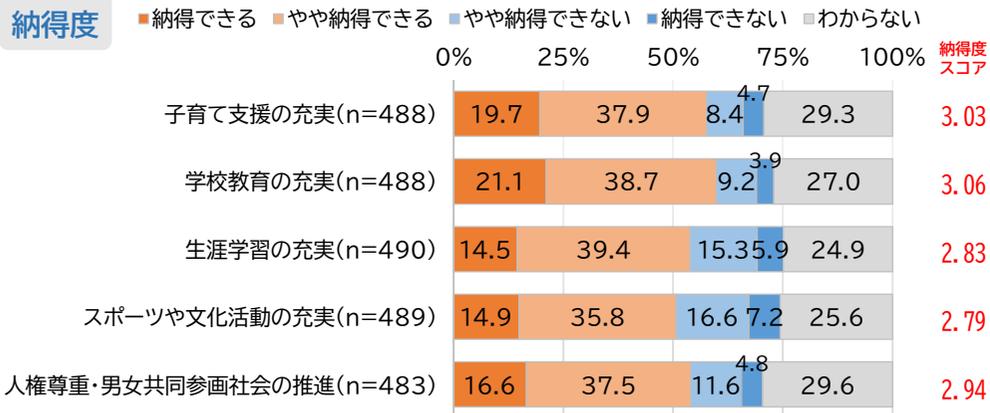
高齢者は国からも充実した制度がある。今後の世代をみずると将来が心配

2. 立科町が進めている政策・施策について

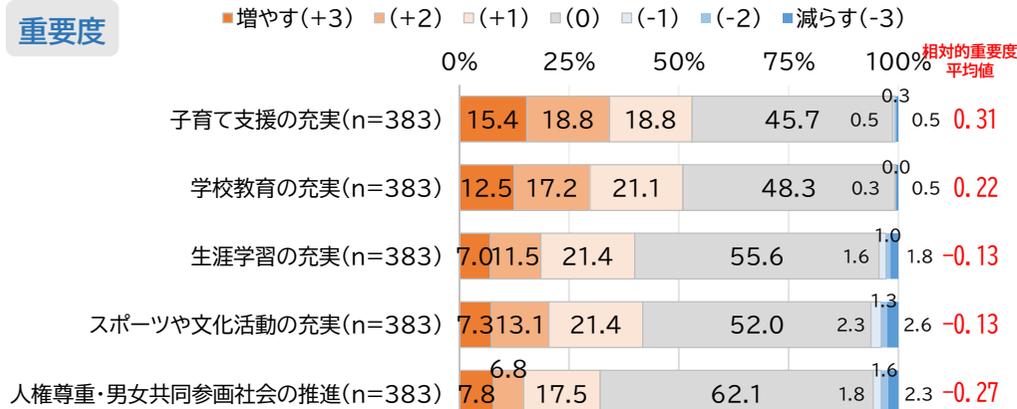
(2)子育て・教育・スポーツ文化分野

「納得度：あなたの現在の生活の中で、町の実施の水準についてどの程度納得していますか
重要度：理想のまちづくりに向けて、町の人材や予算を配分するために、実施の重要度をどうするべきですか」

- 納得度スコア×相対的重要度平均値をみると、「子育て支援の充実」「学校教育の充実」が強みとしてさらに磨くべきことに位置している。
- そのように考える理由をみると、「少子化がますます進んでいる」「若者が増えないと町の未来はない」等があげられている。

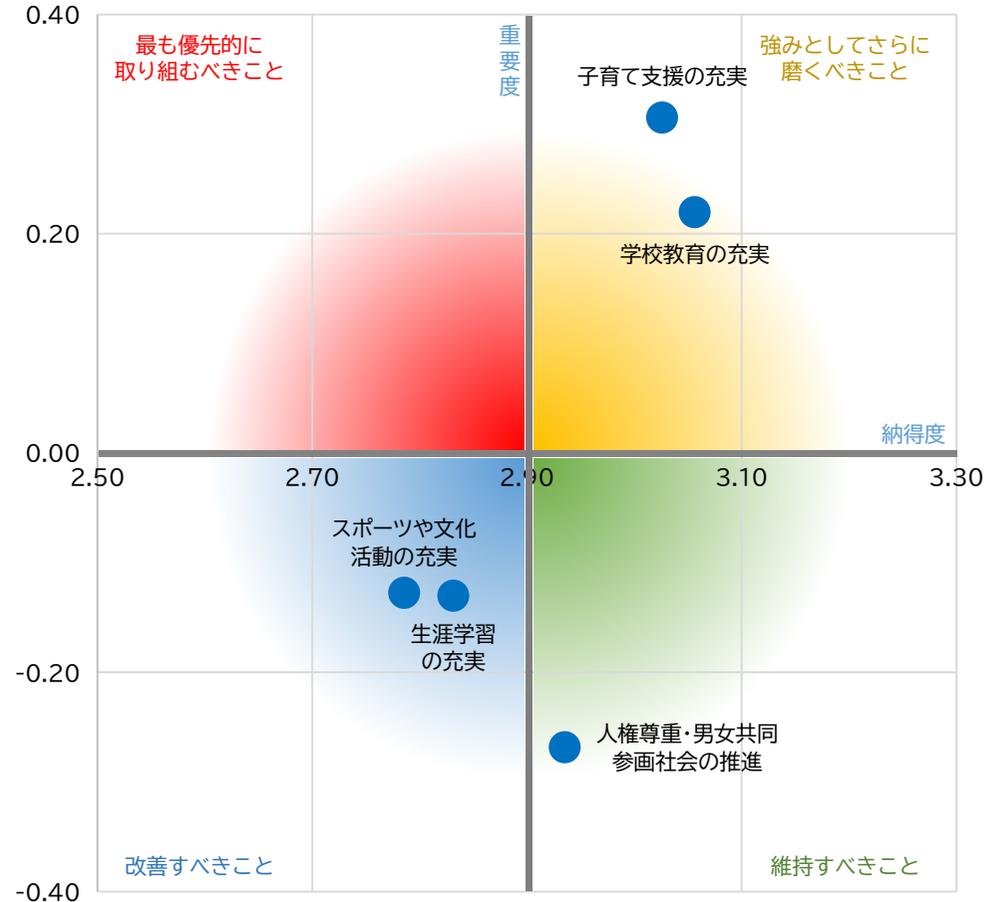


※「納得できる」=4、「やや納得できる」=3、「やや納得できない」=2、「納得できない」=1とし、「わからない」を除いた回答の平均値を納得度スコアとして算出。



※回答者ごとに、子育て・教育・スポーツ文化分野の「重要度」の7項目の回答(+3～-3)の平均値をとり、項目別の回答との差を取って「相対的重要度」を算出し、平均値を計算。

納得度スコア×相対的重要度平均値



2. 立科町が進めている政策・施策について

資源配分の理由

資源配分に差があり、最も重要度の高かった「子育て支援の充実」の配分を増やすと回答した者の意見を整理している

課題感

少子化がますます進んでいる

少子化への対応、日々の暮らしの充実のため

若者が増えないと町の未来はない

若い人が増えないと町の未来はない。高齢者の多い町であるが、軸足は若手に向けた政策にすべきと思います

ニーズの少ない事業は廃止すべき

自治体で行う事と個人で行う事は分けた方がいい

分館人権教育は廃止してほしい。(公民館で行う事)

生涯学習、スポーツ、文化活動、人権等、町の資源のどのくらいを配分しているか？わかりませんが、今、現在、実施されていることで町民のどのくらいの人が利用し求めているのか？全く把握できていないで、何十年も続けている事と思う。それを把握し削減できることがかなりあると感じる

各地区の公会堂はあるが、全く活用されておらず、不備でもある。多目的中央ホールを新設し、各地区から利用しやすい(アクセス)型にすると良いと思う

対策の方向性

子育て支援をもっと充実してほしい

子育てに関しては、今でも充分だと思っていますが、より良い子供たちの環境作りが出来るのであれば

産後間もない頃から利用できる(産後ケア)場所、保育園入園前でも気軽に子供を連れていかれて、母親が休めるような場所(児童館とはまた別)がほしい。そういった施設が遠くにあっても、結局通えず我慢している親がいると思う。図書館の拡大を求めています。(中でゆっくり読めるスペースがあればうれしい)習い事教室の種類の拡大を求めます。信頼できる小児科がない

保育園の質を向上してほしい

保育園、役場において任用職員の数が多い。なるべく正規の職員にしてほしい

[保育園]未満児に一時保育が利用しにくかった時がありました(園での都合で)保育士の人数が足りていないのかな？という印象でした

安全面から、保育士の配置人数を増やしたほうがいい。国の配置基準より手厚いと思われる部分もあるが、国の配置基準では過酷だと全国で声が挙がっている。海外と比べると差が歴然としている。小さい町だからこその未来を担う子ども達への支援の充実を願っている。

立科町には保育園が1つしかない為、街に在住する子供たちは、ほとんどが保育園を利用している。保育士のレベルを上げてほしい。人事交流をし他市町の保育を取り入れてほしい。部活動も運動部が減っていく中スポーツに対して町としてサポートしてほしい

子ども向けのイベントを復活してほしい

コロナ禍で疲弊されてしまった、子供たちのイベント、スポーツイベントを早急に取り戻す必要がある

教育をもっと充実してほしい

子どもの教育が何より重要だと思います。豊かな発想力、創像(造)性、型にはまらない事を教える事も重要

学校教育の充実に資源配分を1番にしてほしい。特に学校の先生の人数を増やしてほしい

子どもの学力向上のための環境をもっと充実させてほしい。人権尊重→今だにある男尊女卑、年功序列

経済的負担を軽減してほしい

給食費が無料になり大変ありがたく思っております。実現するまでのスピードが早く素晴らしいと思いました。一方、体育着がとても高く感じます。中高生の制服などももう少し負担が減るととても助かります。また先生と、保護者との連絡手段として保育園のようなアプリを導入していただきたいです。保育園はこちらからの連絡のみなので、出来れば双方のやり取りができるようになるとう嬉しいです

保育園～中学校までの給食費及び医療費を無償化し子育て世代の負担を少なくする。高校生の負担低減策も何か実施できると良い

希望する教育を受けやすくしてほしい

町外の高校、大学への進学を考えてほしい

町全体で子どもの成長に協力したい

子ども達を町全体で守る取り組みを希望する

目指す姿

未来に投資をするまち

子供(未来)を支援する

子供が宝、財産[町の大きな財産です]

子ども達が、自分の個性・才能を伸ばせるまち

世界で活躍できる人材育成、個性を伸ばせる教育

子育て世代の人口が増えるまち

子育て支援が充実していると、若い世代が住みやすくなると思う

もっと子育て支援を充実させれば自然と人口も増えると思う

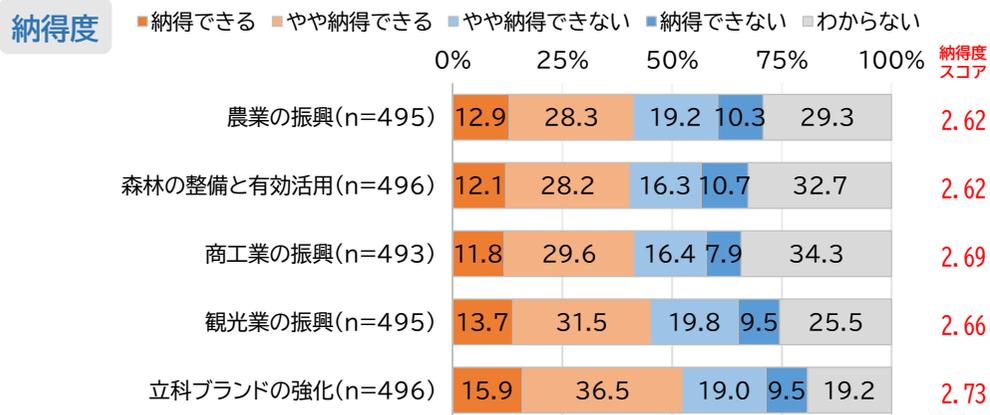
子育ては、子が成人(18歳)になるまでであり、未満児保育の充実、おむつの無料提供、高校生の通学費補助等さらなる子育て支援策が求められ、これがファミリー層の移住促進につながると考えます

2. 立科町が進めている政策・施策について

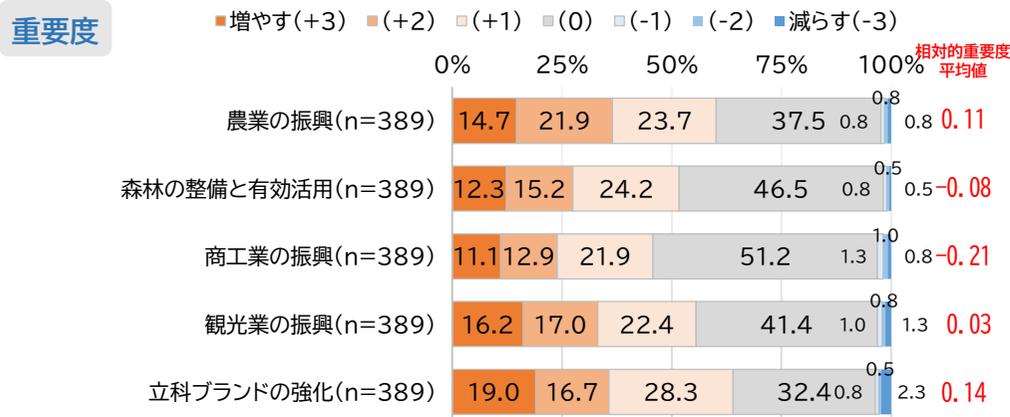
(3) 産業振興分野

「納得度：あなたの現在の生活の中で、町の実施の水準についてどの程度納得していますか
重要度：理想のまちづくりに向けて、町の人材や予算を配分するために、実施の重要度をどうするべきですか」

- 納得度スコア×相対的重要度平均値をみると、「立科ブランドの強化」「農業の振興」「観光業の振興」が最も優先的に取り組むべきことに位置している。
- そのように考える理由をみると、「知名度が低い」「PRするものが少ない」等があげられている。

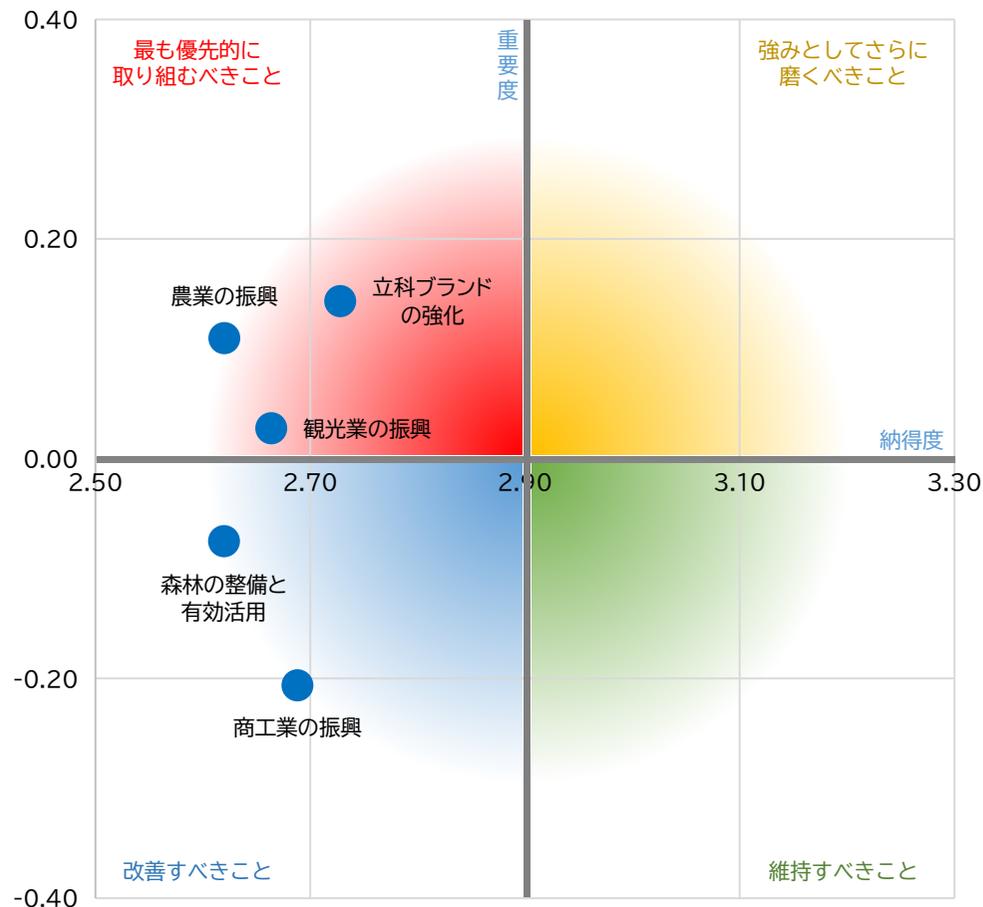


※「納得できる」=4、「やや納得できる」=3、「やや納得できない」=2、「納得できない」=1とし、「わからない」を除いた回答の平均値を納得度スコアとして算出。



※回答者ごとに、産業振興分野の「重要度」の7項目の回答(+3~-3)の平均値をとり、項目別の回答との差を取って「相対的重要度」を算出し、平均値を計算。

納得度スコア×相対的重要度平均値



2. 立科町が進めている政策・施策について

資源配分の理由

資源配分に差があり、最も重要度の高かった「立科ブランドの強化」の配分を増やすと回答した者の意見を整理している

課題感

知名度が低い

立科ブランドを作って町を宣伝していかなければ立科町はわすれられてしまう気がする

PRするものが少ない

そもそも立科ブランドって肉しかない。観光でも白樺高原しかない。茨城県を見習ってください

立科町全体にコアになるものがない。観光地にしてもブランドにしても、全体的に何となく聞くと、アアレ？みたいな物が多く、立科町と言ったら〇〇といえるものなのか、場所なのかわかりませんが、そんな物があれば良い

対策の方向性

農業振興に力を入れてほしい

農業主体の町であるため農業振興に力を入れ、そこから観光、立科ブランドの強化につながってほしい。ソバのコバインを導入したいようですが、ソバの作付けについて、遊休荒廃地(畑作)に力を入れて進んでいただきたい。

主力作物を活かしたい

立科ブランドといえば五輪久保のリンゴは有名。各都市にアンテナショップの新設。JRなど駅販売にブランド商品を卸す、売る。TVコマーシャルの拡大

後継者の確保・育成が必要

農家ではないが、担い手不足への対策に町内、町外、県外にも着目して対処、アピールして立科町の農業、森林が減退しない事を望みます。

農地を良い状態に保ちたい

集落営農を進める。山林の竹やぶ化を改善する。

休耕地、森林の放置の対応。必要

里山の整備が鳥獣害の軽減にもつながると思います。森林税等を一般の人にも利用できる様条例等に検討しては如何でしょうか？(利用しやすい)

役場の対応を改善してほしい

農業支援について役場に行っても対応が雑、わかり難い

農業・観光を磨いてほしい

農業観光の振興が町の将来を決定すると思う。

連携して、付加価値を高めてほしい

観光業は素晴らしいと思うが、まだ潜在的な力があると思う。観光業を主軸として、商工、農業も潤ってくると思う

観光振興に力を入れてほしい

観光業に力を入れてほしい。立科ブランドをつくってほしい。

サービス業で成り立っている白樺湖・女神湖にはあまり力を入れてないと感じます。

どんな観光地を目指すのかを整理してほしい

町が観光地として発信している様子がほとんど見られないと思います。観光地としてどう発展していきたいのか、いきたくないのか、情報が届きません。観光協会もあまり多角的な取り組みをしていない様に感じます。地域全体で団体を誘致するなど意欲的な取り組みをして欲しいです

高原地区と里地区が高め合ってほしい

もっと立科町の事を知ってもらえる様に、全国の方が訪れる白樺高原と麓のブランドもっと仲良く高めあってほしい

高原地区の観光は力を入れているが、里地区の観光について、もっとアピールしてもいいと思う。道の駅をスタートとして、風景のいい道を散歩道として整備し、紹介すればこの町の魅力をもっと感じてもらえる。中山道周辺の駐車場もあればいいと思う(茂田井～田園風景～芦田宿)・都会から避暑に来る人も多い中、里地区に芦田川公園のような川で遊べる公園があるといい。武石河川公園のような親水公園。

後継者の確保・育成が必要

農業・観光業者が続けられないときの、後継システムづくりを

メリハリのある投資をしてほしい

この町にしかない物に対しての資源配分は町の良い物、町の自給自足を上げるためにもかなり増やすべきと考える

自立堅持を言うならば、産業全般の活性化による生き生きとした町づくりを目指すことが重要であり、現状の資源配分はメリハリのない将来志向となっていません

目指す姿

地域の良さを発信するまち

立科の持つ良さを生かすため

自然にある物を生かす、町全体で立科町をアピールする。

PRが足りない。PRのためのアイデアと資金が必要と感じる。

昔は農業や林業が主役、少し前はスキーが人気で観光が良かったが今は地域を代表する特化したブランドが必要と思う。ただ幅広くやってみる、ただ真似るのではなく本当の地域の自慢・自信を築いてほしい

仕事が増えて、人口も増えるまち

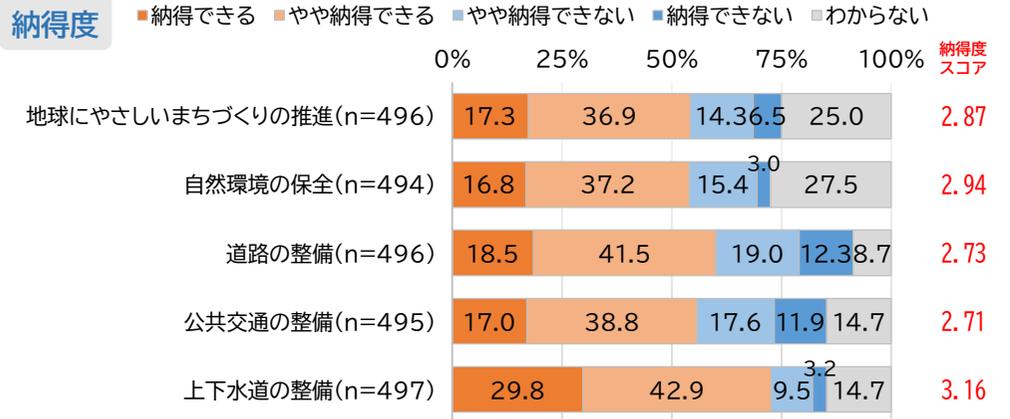
担い手の確保・森林整備・企業誘致・地域資源の充実により人口増にもつながるのでは。

2. 立科町が進めている政策・施策について

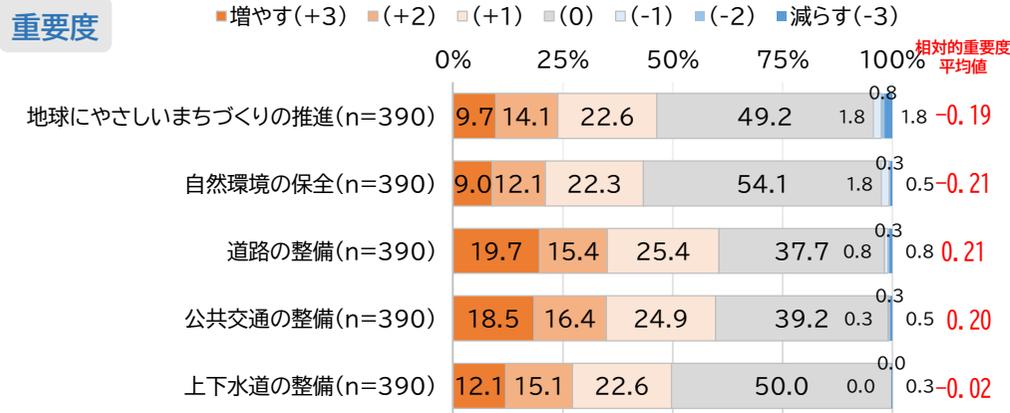
(4)環境・インフラ分野

「納得度：あなたの現在の生活の中で、町の実施の水準についてどの程度納得していますか
重要度：理想のまちづくりに向けて、町の人材や予算を配分するために、実施の重要度をどうすべきですか」

- 納得度スコア×相対的重要度の平均値をみると、「道路の整備」「公共交通の整備」が最も優先的に取り組むべきことに位置している。
- そのように考える理由をみると、「道路の状態が悪い」等があげられている。

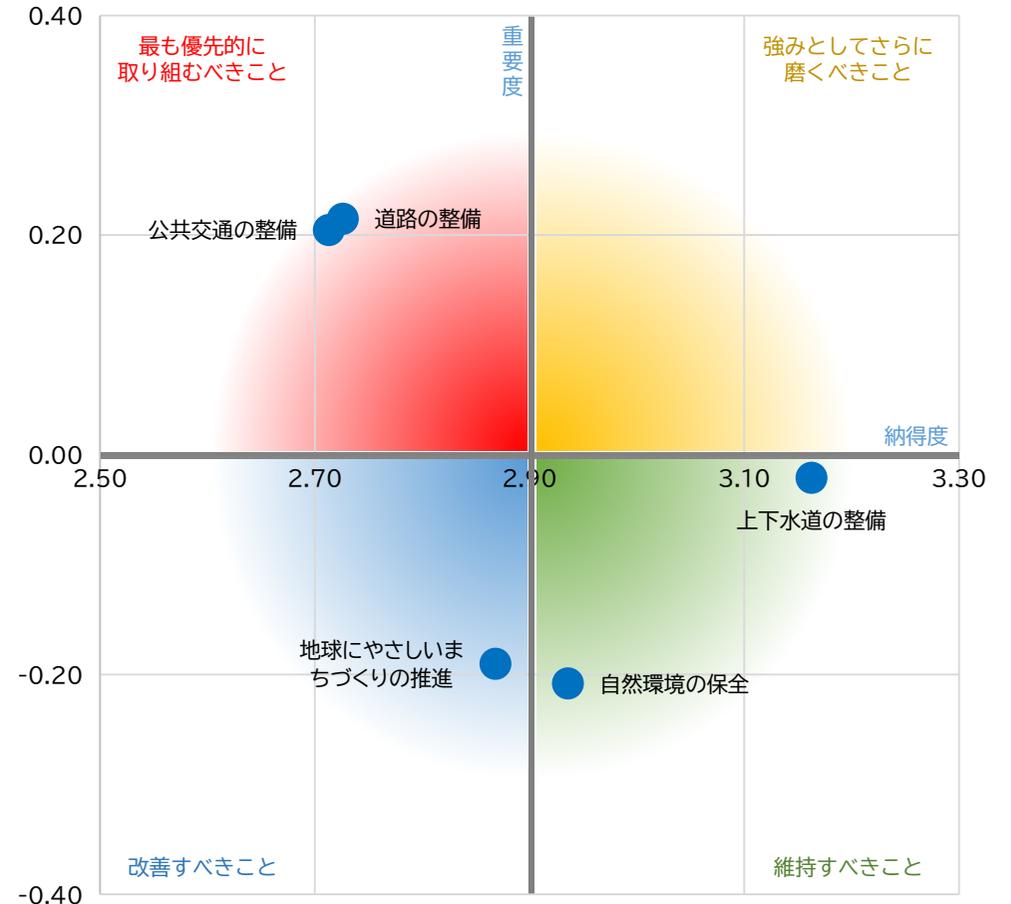


※「納得できる」=4、「やや納得できる」=3、「やや納得できない」=2、「納得できない」=1とし、「わからない」を除いた回答の平均値を納得度スコアとして算出。



※回答者ごとに、環境・インフラ分野の「重要度」の7項目の回答(+3～-3)の平均値をとり、項目別の回答との差を取って「相対的重要度」を算出し、平均値を計算。

納得度スコア×相対的重要度平均値



2. 立科町が進めている政策・施策について

資源配分の理由

資源配分に差があり、最も重要度の高かった「道路の整備」の配分を増やすと回答した者の意見を整理している

課題感

道路の状態が悪い

基本的に道が悪い

整備や除雪が遅いと感じることがある

役場の動きが悪い

ぼーっとしている職員がいる。人を入れ替え真面目に取り組んでほしい

対策の方向性

道路をきれいに整備してほしい

道路のいたみが多い

道路の舗装が悪すぎる

道路をもう少しキレイに整備してほしいです。(部分整備のためか、ガタガタします)

荒れた道路がまだまだ多い。整備が間に合っていない。

大雨の時、必ず大きな水たまりになる箇所がいくつもあるので、改修してほしい(道路)

安全な通学環境を整えてほしい

通学路には全て歩道の完備をしてほしい。遠方の児童にはたてしなスマイルの利用の許可。使用したいときに利用できる体制づくり

通学路など道が細く危ない箇所がある。また道が悪い

通行者が安心して歩けるよう、歩道を設けてほしい

通学路に面した家は、雪かきは一軒で行うので大変

通学路の除雪。幹線道路だけでなく、各部員へ除雪を若者に依頼するための補助金を与える(高齢者多く、除雪できない)

除雪を強化してほしい

除雪をなるべくこまめにやってほしい

場合によっては除雪を5センチくらいでもやってほしい

接する道路が街の除雪範囲にもかかわらず、全然来ない！超不満

県道の除雪が遅い

除雪されていない所が多くある時もありません。また、除雪して頂いた際、家の前に雪のかたまりがあり、どかすのがつらいと思います

冬特に除雪に資源配分増やしてほしい

役割分担を見直してほしい

インフラ整備作業が地域住民の力だけでは不可能(人手不足)

道路をなおす為に役場がいそがしくてできないからと、その道路を使っている住民が会社を休んでしなければいけないという事がおかしい。自宅の前の川が何回もあふれても町は何もしてくれない。自分で直さなければいけないのがおかしいと思う。除雪もっと行政でやってほしい

公共交通をもっと充実してほしい

佐久や上田等へ行くのも公共交通機関が少なく、高齢者が町外の病院に行きたくても手段がないという話も聞く

たてしなスマイル交通はどこでも乗降りできる様になれば良い。立科町の観光地女神湖に行く県道の幅がせまい

スマイル交通のルールについて、業者に依頼して作成するのではなく実際に利用している人の声を聞いてほしい。町道の草かりを役場の職員で行ってほしい

予約制タクシー等たてしなスマイル交通の運行で赤字が出ないようにしてもらいたい

水資源を活用してほしい

水資源をもっと活用すべきと思う

おいしい水がいつも供給されていて安心です

上下水道代を安くしてほしい

上下水道がかなり値上がりしている事が納得できません。水がたかさんのめるのに

上下水道代高いです

山を削っての太陽光発電はやめてほしい

山を削ってまでの太陽光発電は、不要、廃止及び禁止にして頂きたい

個人宅の太陽光はいいが大規模は自然をこわして都会の投資家をもうけさせるだけなのをわかってやってたらまじで笑える

太陽光発電は、遊休荒地などには良いが、森を切り開いて行うのは疑問を感じる。投資的要素が強い。除雪いつもとても助かっています

その他

生ごみ処理センターを作って下さったのはとても素晴らしいと思います。蓼科野外音楽堂の歩道をしていただくとありがたいです。木目の歩道が朽ちていてすべりやすくなっています

町道は狭く悪路が多いのでは？利用の少ないスマイル交通よりもプレーキふみ間違いや事故を起こしにくいシステムへの補助などを考えられてはいいかがでしょう

目指す姿

暮らしやすいインフラが整っているまち

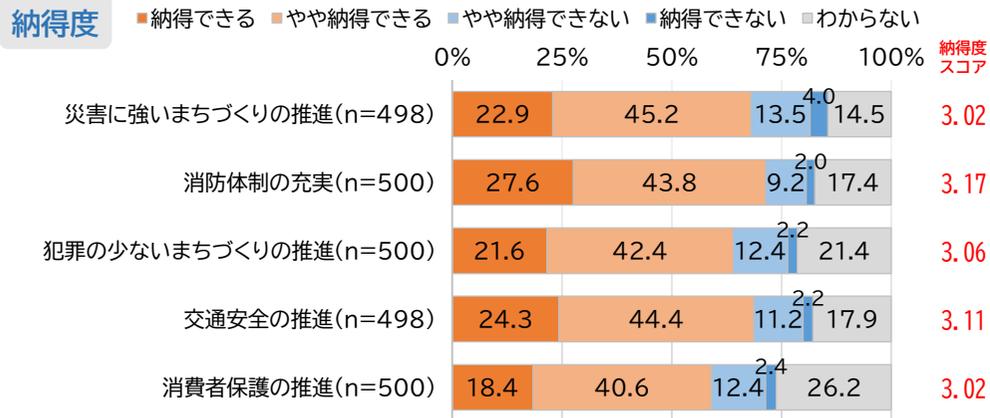
立科町の最大の弱点がこの分野である。これでは人口は増えないし、人は来ない

2. 立科町が進めている政策・施策について

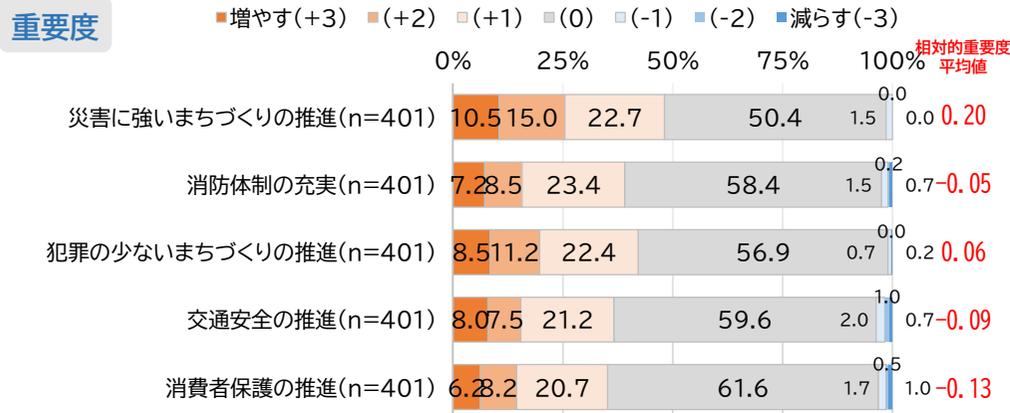
(5)安心・安全分野

「納得度：あなたの現在の生活の中で、町の実施の水準についてどの程度納得していますか
重要度：理想のまちづくりに向けて、町の人材や予算を配分するために、実施の重要度をどうすべきですか」

- 納得度スコア×相対的重要度の平均値をみると、「災害に強いまちづくりの推進」「犯罪の少ないまちづくりの推進」が強みとしてさらに磨くべきことに位置している。
- そのように考える理由をみると、「災害が少なかった分、意識が低い」等があげられている。

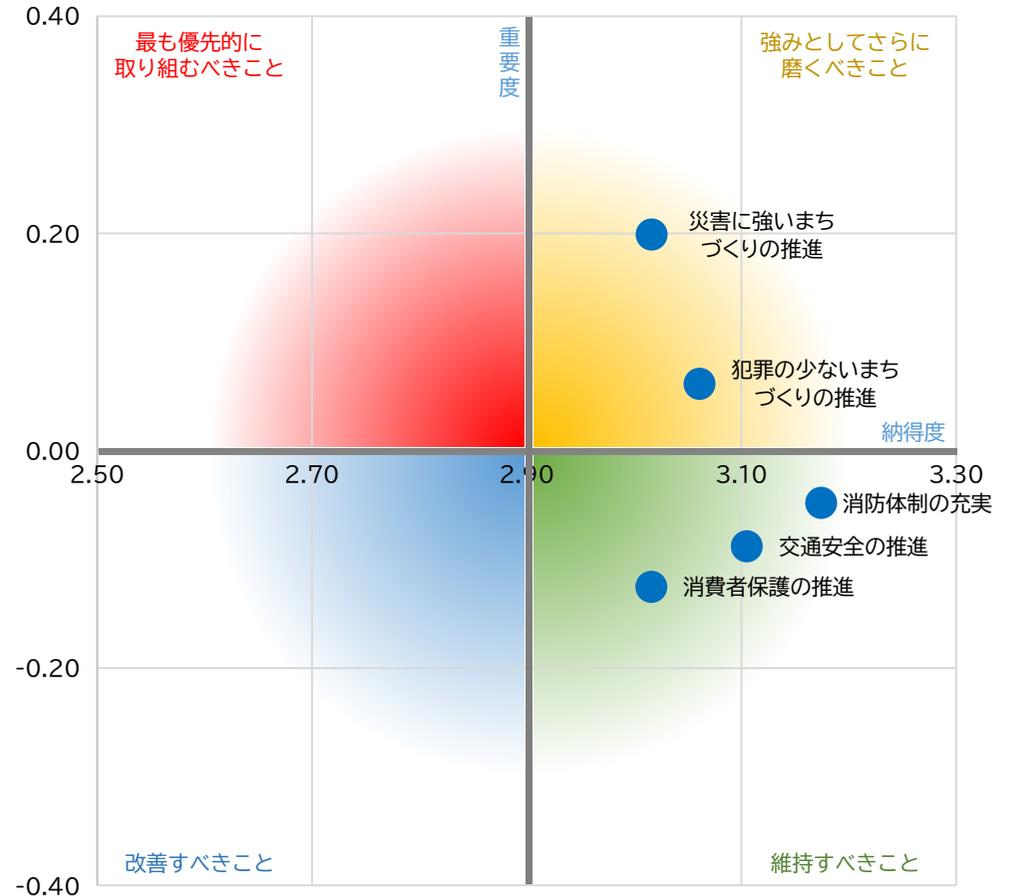


※「満足できる」=4、「やや満足できる」=3、「やや満足できない」=2、「満足できない」=1とし、「わからない」を除いた回答の平均値を納得度スコアとして算出。



※回答者ごとに、安心・安全分野の「重要度」の7項目の回答(+3～-3)の平均値をとり、項目別の回答との差を取って「相対的重要度」を算出し、平均値を計算。

納得度スコア×相対的重要度平均値



2. 立科町が進めている政策・施策について

資源配分の理由

資源配分に差があり、最も重要度の高かった「災害に強いまちづくりの推進」の配分を増やすと回答した者の意見を整理している

課題感

災害が少なかった分、意識が低い

元々災害の少ない住み良い町であると思う

今まで災害が少なかったので、防災意識、備えが不安

今まで起きていない災害が起きている近年、土砂崩れなど心配なところが多くなっている感じがする

対策の方向性

防災計画をつくる

町・部落を合わせた防災計画の作成

情報発信を見直してほしい

防災マップって見たことない。どこに設置されているの？デジタルでも見たことない

災害時の避難経路など伝達方法が不安です

災害の情報が得られない。放送しているが何を言っているか分からない、聞きづらい

防災等（Jアラート）の音が一度も聞いた事がないあまり意味がないように思う。（近隣も同様に話している）

必要な物資を備蓄してほしい

災害時の蓄えや、支援内容など、充実しておいてほしい

数年内には必ず大きな災害が来ると言われていますので、食料や水の備蓄が大切だと思います。有事の際の指示系統も整っているか気になります

防災訓練を改善したい

施設内では防災訓練など毎年行っているが、町としての協力体制の不備があると感じる（情報も含めて）

災害はいつ起こるかわからない中、コロナ禍だと言って訓練も行わない様では、不安がある。各部落が避難場所になっているのであればせめて公民館に備蓄は設置しておいてほしい

消防団活動を見直してほしい

人口減少で消防団確保にどこも困難している現状を町や若い世代に相談する場を設け新しい形を作る時と思う。若者の負担が大きすぎる

消防団員の不足、対策を進めてほしい

消防団員に無理をしいていると感じる。若者が少ない事が原因だと思う

ICTを活用して効率的に取り組む必要があると考えます。消防団員の減少など担い手不足に対する人員ではない解消方法を検討する必要がありますと考えます

消防団活動がパワハラ飲み会、無駄

消防について、各ホース箱に入っているホースがだいぶ劣化している交換してほしい

防犯を充実してほしい

民家や街灯が少ない、人目につきにくい場所へ防犯カメラを設置してもらいたい

メリハリのある予算にしてほしい

都市との交流・消費者保護は考えることは何も無い。日常で推進できること

消費者保護は町でやる必要は一切ない

その他

防災意識より、実際の構造物を造ってほしい

令和元年の台風19号の時、水路から水があふれ倉庫など浸水した所があるが今だに対応していない。再度全町民から聞き取り調査をし、対応してほしい

家の裏に町所有の土手があるが年々下がっており、相談したが緊急性が無いのでと良い返事が得られなかった。防災ではないのか

目指す姿

防災への理解が広がり、備えが整っているまち

防災に対する考え方をまとめる。災害ほけしている感がある

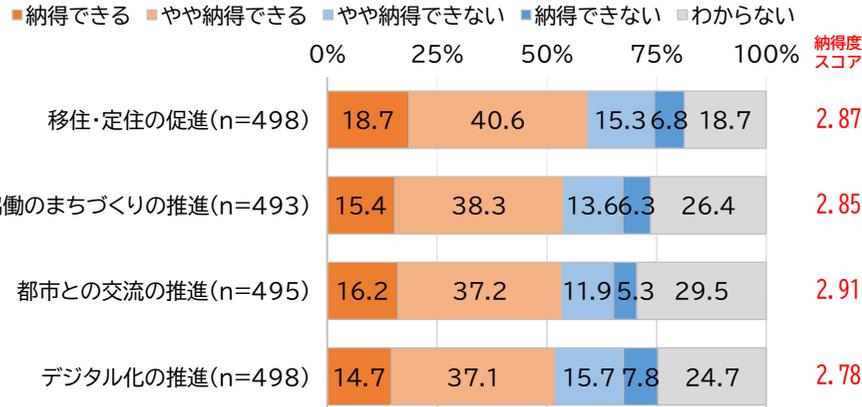
2. 立科町が進めている政策・施策について

(6)自治・まちづくり分野

「納得度：あなたの現在の生活の中で、町の実施の水準についてどの程度納得していますか
重要度：理想のまちづくりに向けて、町の人材や予算を配分するために、実施の重要度をどうするべきですか」

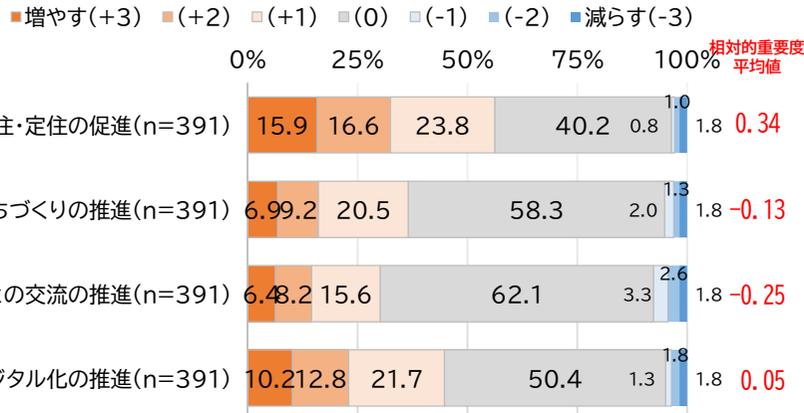
- 納得度スコア×相対的重要度平均値をみると、「移住・定住の促進」「デジタル化の推進」が最も優先的に取り組むべきことに位置している。
- そのように考える理由をみると、「過疎化が進んでいる」「移住・定住を増やさない町が存続できない」等があげられている。

納得度



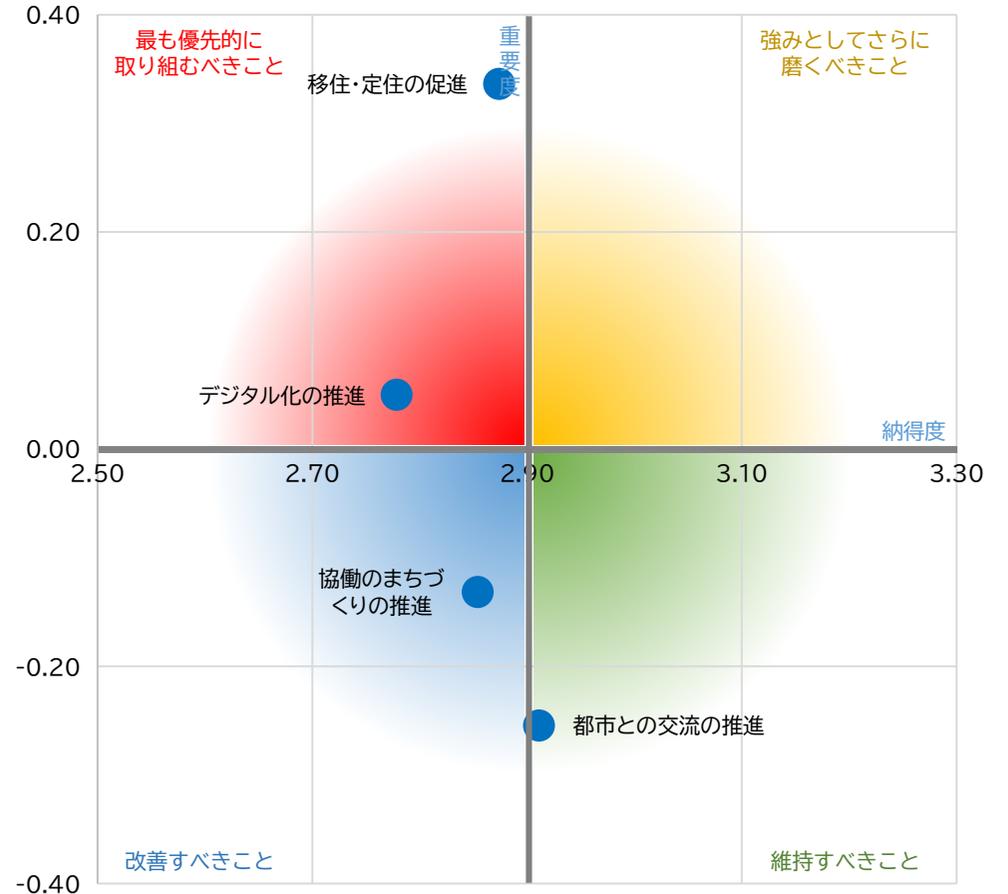
※「納得できる」=4、「やや納得できる」=3、「やや納得できない」=2、「納得できない」=1とし、「わからない」を除いた回答の平均値を納得度スコアとして算出。

重要度



※回答者ごとに、自治・まちづくり分野の「重要度」の7項目の回答(+3~-3)の平均値をとり、項目別の回答との差を取って「相対的重要度」を算出し、平均値を計算。

納得度スコア×相対的重要度平均値



2. 立科町が進めている政策・施策について

資源配分の理由

資源配分に差があり、最も重要度の高かった「移住・定住の促進」の配分を増やすと回答した者の意見を整理している

課題感

過疎化が進んでいる

過疎化対策の充実のため

移住・定住を増やさないと町が存続できない

移住、定住の促進は今後も重点的に進めて欲しい

町(行政)が地域づくりや町作りに熱心に取り組まなければ、町の存続が危ういと思います

定住に向けたフォローを充実してほしい

移住してこられた方へのフォローが足りない様に思われます。ずっと住み続けていただけるようフォローをお願いしたいです

移住者呼び込む取組の熱意は感じられるが、移住後の地域と移住者とのマッチングがうまくいっていないケース、地域もある。移住後のフォロー等をもっと取組んで欲しい

移住を呼び込む事はとても良い取り組みだと思うが、移住してきたその後の対応が不親切で、困っている方も多い。移住後3年間くらいは町としてきちんとフォローをし、誰にも優しい住み良い立科町にしたい

真剣さが足りない

何もやっていない、移住・定住については評価できない。職員に真剣さが感じられない

地域おこし協力隊の活動が熱心にされていると感じるが、行政の協力が無いと思う

対策の方向性

ビジョンを持って移住を促進してほしい

移住希望者に向けた対応にもっと力を入れても良いと思う

移住環境の抜本的に見直すべき。町おこし協力隊の皆さんがチマチマやっているレベルでは100年かかっても変わらない。空き家を買上げ、補修しトータルデザインで展開するくらいのビジョンがほしい

協力隊に移住定住の促進をまかせすぎている気がする。もっと町民全体の意見、話し合いを多くして立科町全体の意見をすくいあげるべきだと思われる。町議会議員があたるべき

住みたい場所、住みたくない場所→夢科は住みたくない場所(町)となってきているのでは。移住活動をいつまでやれば人口(町民が増えるの)が、増加するの?増える町、場所を見学させてもらってきたら。今のやり方では、増えないと思うよ

将来的には地方人口の確保、増加は外国人にたよるしかない。現在のような安い労働と考えていては頭打。日本人と同じに住んでGDP増加に貢献してもらうようにならないとダメ

ターゲットを絞ってほしい

現状の移住・定住のための施策は、里をベースとしての活動に偏っており、町の将来を考えるならば、観光と農業の従事者の移住に目を向けるべきであり、そのために何をすべきかを今こそ検討することが求められています

住宅の確保をしてほしい

家がなければ新しく来る人もないです。仕事よりも家です

移住については、まず賃貸物件が少なすぎる。人の行動心理として、いきなり物件を購入するのはハードルが高い。若年層へのアプローチをこれから定住の順で考えてほしい

移住者を受け入れる住居が少なすぎる

空き屋、耕作放棄地などの活用が出来ていない(皆無)

移住希望者への空き家紹介の際、事前整備が必要に思う。各地区の自治会費が違っているが、町で情報を整備して、移住希望者へ提供する必要があると思う。可能なら各地のイベント(祭りなど)も

都市との交流は戦略的に行うべき

コロナで大変ですが友好都市を大切にしたい

姉妹都市、友好都市との交流で今までの効果が見えにくい(物産の拡大効果?移住効果等?)

まちの魅力をつくってほしい

街中に一つでも魅力的なレストラン(コンパクトで可)食にはみんなの関心大なのです

空き家への移住、町外からも訪れる人が期待できるようなカフェ、パン屋さんなど素敵なお店が出来ることを望んでいます

高齢者を取り残さないデジタル化にしてほしい

行政サービスをデジタル化すると、老人がついていけない

高齢者ばかりの家ではデジタル化と言ってもむずかしい場合がでてくると思う。マイナンバー制度は、今のところ、するつもりはない

デジタルかも良いと思うけど老人は文化に付いて行けない

デジタル化…高齢者には優しくないとされる

デジタル化については、必要、不必要を見極めるべき。やれば良いと言う事もないと考える

有線放送のデジタル化。タブレット配布になれば、ローカルネットワーク上で、タブレット同士の通信が可能になるのか?今の有線放送がなくなれば困るのは年寄りだけか

デジタル化はセキュリティが心配

マイナンバー制度は、全てがひも付いてしまうと、それを逆に利用された犯罪が恐いので、あまりやってほしくないです

目指す姿

人口が増えて活気のあるまち

もっと人口が増えて活気溢れた町になって欲しい

良いことをどんどん取り入れ、人を呼び込むまち

真似でいい、どんどん良い事はやるべき

人を呼び込む取り組み、街をもっと楽しい街にするための必要

その他

老朽化した空き家の取り壊しを進めた方が良いのではと思います。先日空き家バンクの物件をいくつか拝見しましたが、とても値段には見合わない物件ばかりでした。住民と町が協力したまちづくり活動の事例にはどんなものがあるのでしょうか。出前講座は良い取り組みだと思いますが、日程を町が決めて積極的にPRして集めないと思いませんか。様々な申請等のやり取りを紙ではなくデータに移行してほしいです

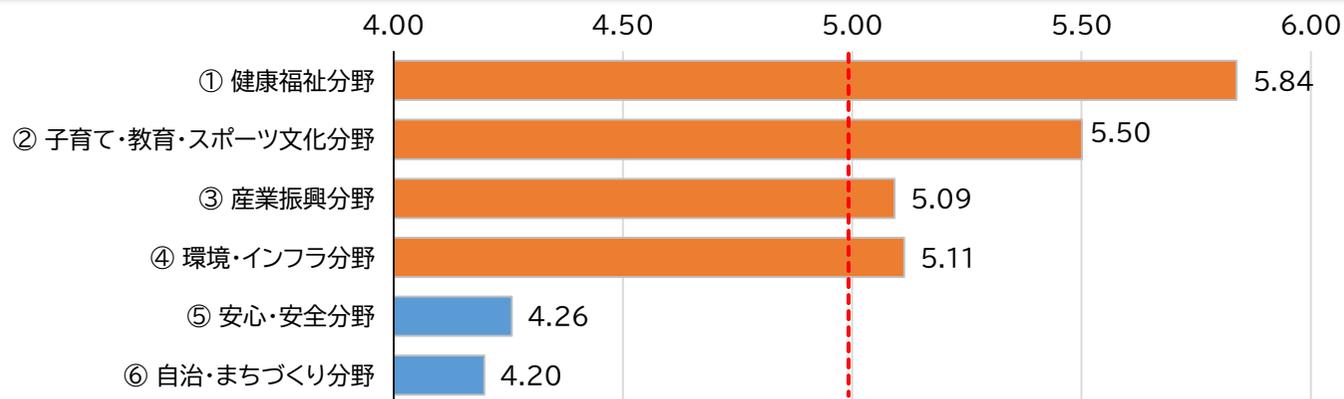
自治を強化し、自立を守る。もっと多くの姉妹都市交流を、町公民館活動の応援強化。町がもっと町内グループ活動に具体的支援をし、事務局を置くなど、又バスを出すなど積極的な協力が必要

2. 立科町が進めている政策・施策について

(8) 政策レベルの理想の資源配分

「前問の6つの分野単位で重要度を考えます。理想のまちづくりに向けて、町の人材や予算を配分するために、取組の重要度をどうするべきですか」

- 「① 健康福祉分野」(5.84)が最も高く、次いで「② 子育て・教育・スポーツ文化分野」(5.50)、「④ 環境・インフラ分野」(5.11)、「③ 産業振興分野」(5.09)となっている。



※30点満点。上記の値は回答の平均値。

■政策レベルの理想の資源配分の理由

| |
|---|
| ①健康・福祉分野に投資 |
| 75才以上の高齢者が増となる |
| ピンピンコロリが出来る社会にしたい |
| これからは、高齢者が多くなります。今は100年時代です。医療関係、高齢者の充実が必要だと思います |
| 高齢者の健康寿命がのびればという願いがあります。立科町はとても良い地域なので色々な方に立科町を知ってもらいにぎやかでステキな町になってほしいです |
| 高齢化、最先端医療など年齢に関係なく健康で生活していきたいと考えているため、親身に診療して下さるような医院が町内にあればいい |
| 家族が認知症になり、夜中に徘徊しとても苦しい思いをしたときに、町に相談しても何もしてもらえなかったです。大きな施設の半分は働く人がいないので活用していない都の事。一時的にでも手を差し伸べてほしいです |
| 自分中心に言うならば、健康・福祉の分野を増やしてほしいがこの町で生きていくためにはすべて必要なことです。ですから、5ポイントずつでいいと思います |
| ②子育て・教育・スポーツ文化分野に投資 |
| 大切な事はこれからの子供達のために資源を使ってほしいです |
| 子育て、若者世代が住みやすく、人口増加できる政策が必要な順に考えた |
| 中学卒業後に進学等で地元を離れる人が多いので、地元に戻って来ても子育てしやすい環境だと戻ってきやすいのではないのでしょうか |
| 子育て、教育等に力を入れれば県外から若者が移住する可能性がある。高齢者へ力を入れるのはいいが、高齢化が進んでいる現在、未来ある若者を呼び寄せる必要がある |
| 高齢者も大事だが、若年層が町離れをしない街づくりも必要かと思う。保育料や高校への通学費の負担等、考えてもらえると思う |
| 若い人を入れるなら本当に子育て支援の充実に尽きると思う。へたなことしなくても自然の良さ、利便性は立科はとても良いと思います。家の確保の難しさ、子育て支援の充実が直に人口に反映されると思います |
| 子育て住宅ができ、給食の無料化等子育てに力を入れ、家族世帯を増やすのであれば、安心して子供たちが育てられる環境づくりが大切かと思う。共働き世帯が増える中、病児や病虫、病後保育が出来たり、障がいがあるても、義務教育は普通に受けられるような体制づくりが必要かと思う(学校にエレベーター設置、医療度がある児童が対してNSの配置)保育園に看護師の配置など |
| 学生たちが元気である為には、周りの大人たちの精神的豊かさ(文化活動など)が必要だと思います |
| 文化活動、教育にはすぐに結果が出るわけではないが、図書館小さいもの、カルチャーセンターミニ的なものが必要。気軽に行ける場所が必要 |
| ”子育て・教育”で公園をもっとキレイにしたいと思ったので |
| 成人式の記念品、図書カード1,000円なんて悲しすぎます |
| ③産業振興分野に投資 |
| 産業振興によって個々の収益が上がれば税収にもつながると思うので |
| 過疎地として認定され、より少子高齢化が深刻化していく中で、移住促進やまちづくりの推進は何を置いても注力するテーマだと思います。そのためには産業振興分野への資源投資も必須で、県外や海外に向けて誇れるブランドづくりや魅力発信をしてほしいです |
| りんご農業をもっと世界中に知らせる為に宣伝をする |
| 森林の分野は後継者不足の為増やしてほしい気がします |
| 観光業が強みあると思う。観光業を主軸とする中で人の交流が豊かにするように進められ、その後まちづくりなどに力を入れられるのではないかと思う |
| 高齢者の働く場の提供が必要なの |
| やっぱ窯業が重要なのかな |

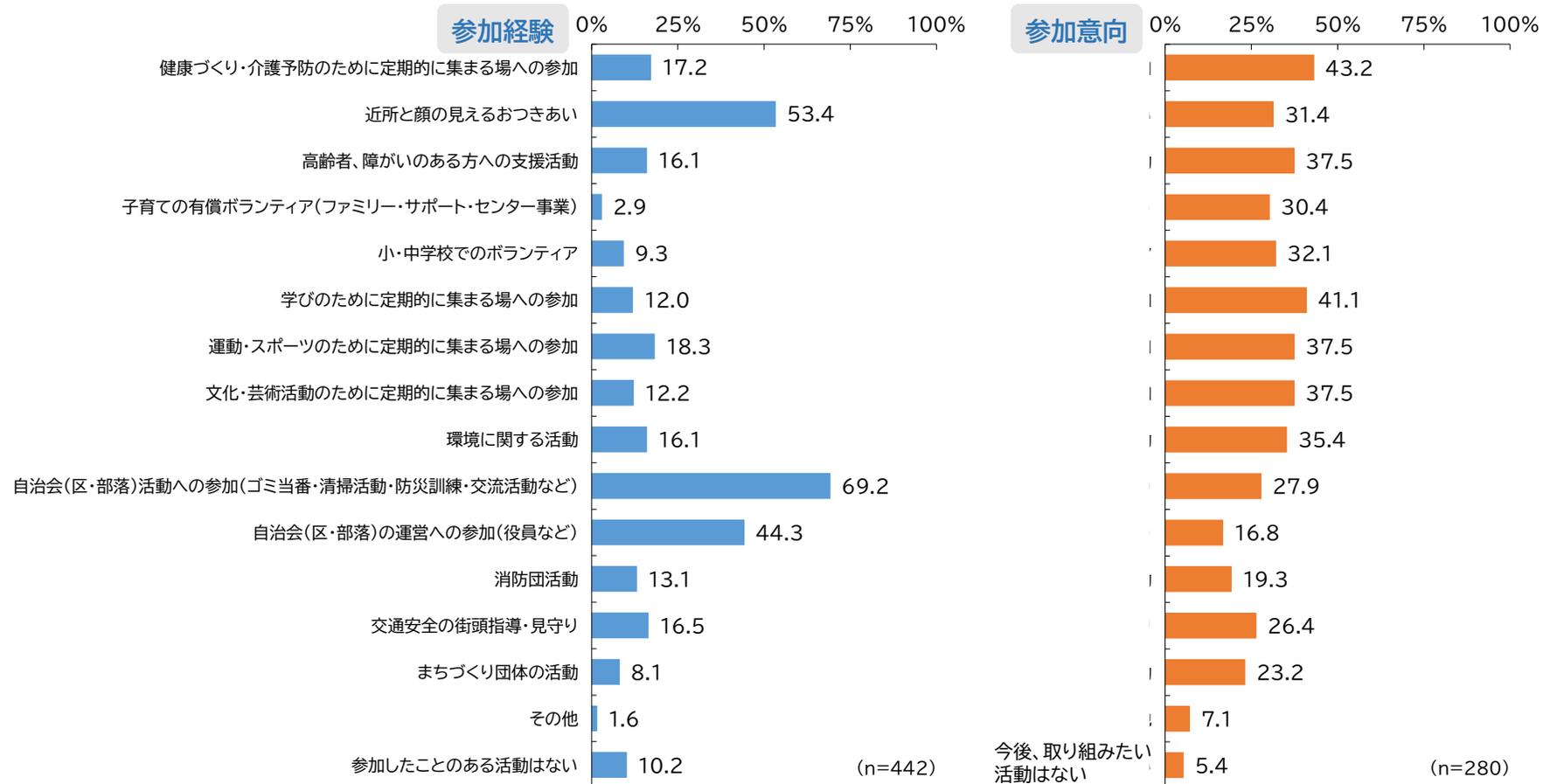
| |
|--|
| ④環境・インフラ分野に投資 |
| まず道 |
| 道路の縁石等ボロボロな箇所が非常に多く危険であり、災害時等に障害が増大する恐れがあると感じる |
| 町がきれいに、ならないと他からの移住など人口が増えることはないと思います(公共交通機関も重要だと思います) |
| 町全体の整備を考え美しい土地を目指す(付加価値を上げる) |
| ⑤安心・安全分野に投資 |
| とにかく除雪にもっと力を入れて |
| ⑥自治・まちづくり分野に投資 |
| 立科町の人口を増やす |
| いろいろな分野も、人口が多いと促進しやすいので、まず、人口を今現在より増やすべき |
| 若者が住みたいと思える町にしてほしい |
| 人が集まる(移住者)場所であってほしい。このままでは町として成り立っていかない |
| 立科町に興味を持ってもらい、少子高齢化及び人口減少の抑制、収入の増加を図るべきだと考えるから。 |
| 移住、定住空家対策等行っている割合に効果が上がっていない、もっと町の根幹に関する部分に力を入れるべき |
| 子育て世代への援助の充実、老人福祉については今まででの対応で十分だと考える。若者が住みやすい町にしてほしい |
| 若い人が定住したい町作りが必要だと思います。このままでは10年先を見た場合、人口減、農地の荒廃化等が進み、町の財政の弱体化が進み各種活動に影響大 |
| 人口減少の中、若い人々が戻ってくるor移住者が増える、かなければほかの分野もどうにもできなくなるので、未来に向けてあえてこのような分配に。どれも大事なのですが… |
| 近い将来を考えると、移住者を受け入れる環境づくりが、一番大事だと思います。賃貸アパートは町でもっと積極的に使ってほしい。民間では対応は厳しいと思います |
| 空家バンクとか移住促進とか、知らない人が近くに住むのは、不安だやめてほしい。そういう団地をつくればいい。これは周囲に言えない |
| 地域に住む人を大切にするため |
| 外部からの人を支援するより先に、今の住民を優先して欲しい。まずは今居る人。その人達に充分になったら、更にとという見方で外部から…と考えてほしい |
| 町人一人一人の自覚と意識が大切ではないか?自己中心的ではなく地域のためにできることをみんなでやっていける町づくりになることを願います |

3. 日ごろの活動などについて

(1) 住民活動等への参加経験と参加意向

「あなたが参加したことのある活動について、あてはまるものに○をつけてください」
 「あなたが今後、意識的に取り組みたい活動について、あてはまるものに○をつけてください」

- 参加経験をみると、「自治会活動への参加」(69.2%)が最も多く、次いで「近所と顔の見えるおつきあい」(53.4%)、「自治会の運営への参加」(44.3%)となっている。
- 参加意向をみると、「自治会活動への参加」「近所と顔の見えるおつきあい」「自治会の運営への参加」は、参加経験の割合を大きく下回っている。一方で、それ以外の住民活動の参加意向は、参加経験の割合を上回っている。住民活動へのニーズが大きく変化していると考えられる。



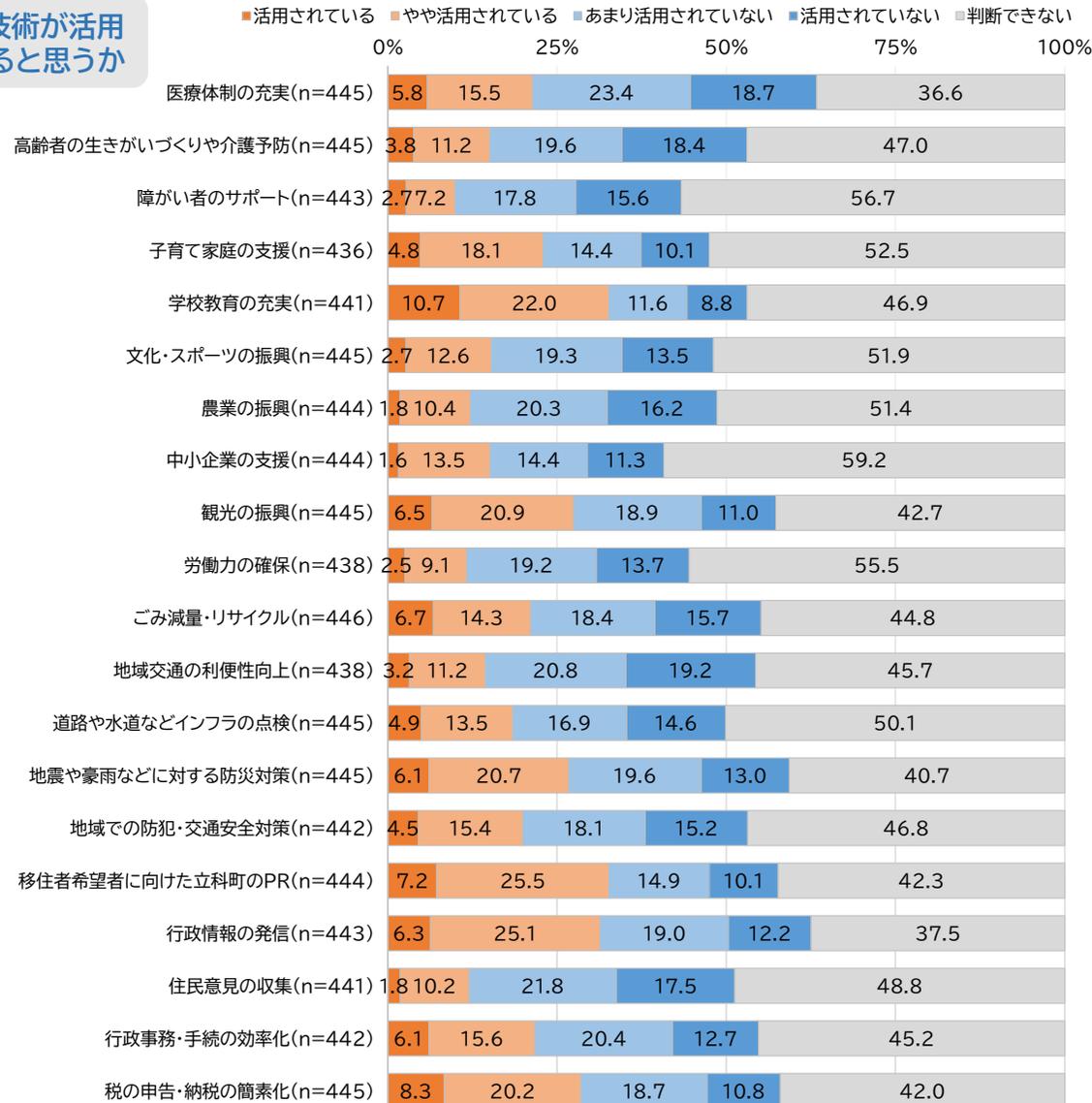
4. デジタル化について

(1) デジタル技術の活用と今後の方向性

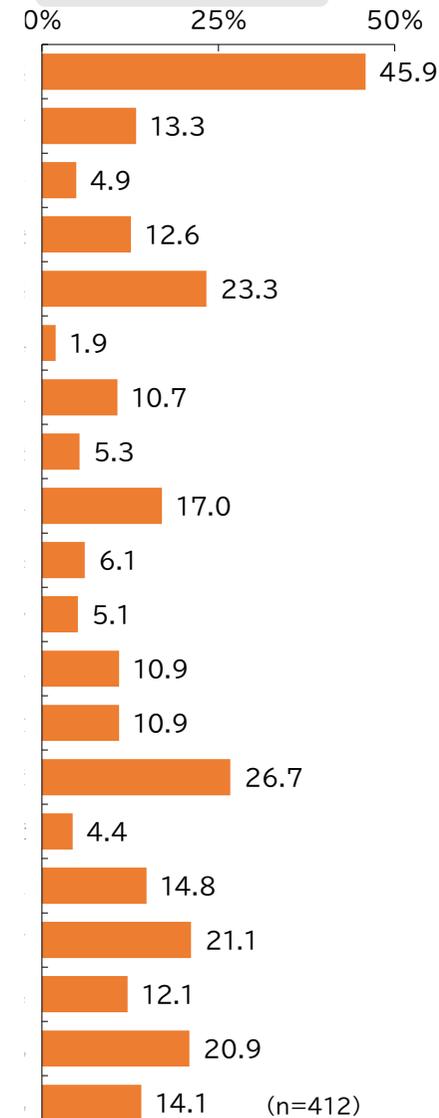
「あなたがお住まいの地域は、まちづくり活動が盛んであると思いますか」
 「住みよい地域のために、あなた自身を含めた地域住民がすべきことは何だと思いますか」

- デジタル技術が活用されていると思うかで「活用されている／やや活用されている」をみると、「学校教育の充実」「移住希望者に向けた立科町のPR」(32.7%) が最も多くなっている。
- 活用すべき施策をみると、「医療体制の充実」(45.9%) が最も多くなっている。

デジタル技術が活用されていると思うか



活用すべき施策



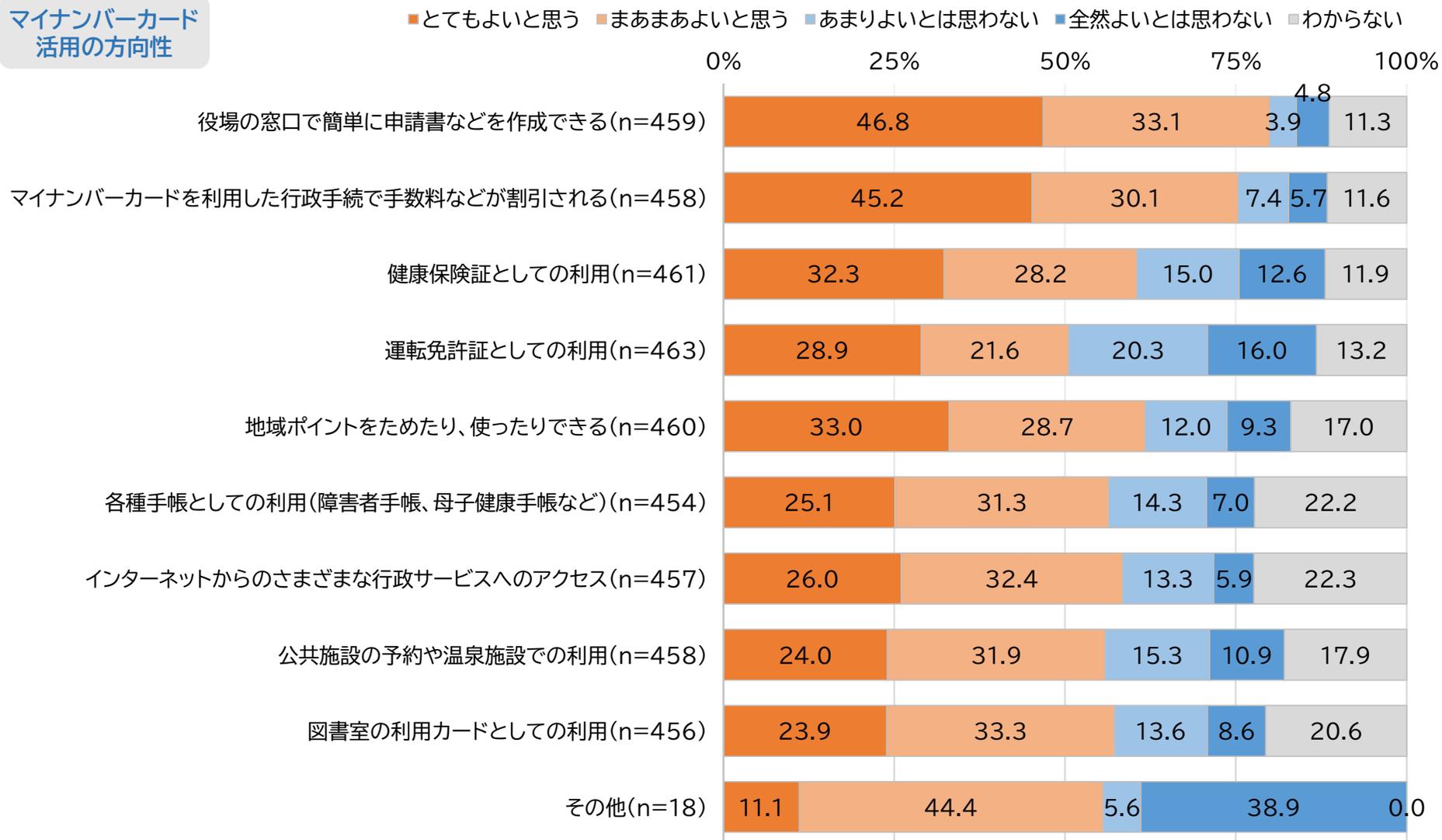
4. デジタル化について

(2)マイナンバーカード活用の方向性

「あなたがお住まいの地域は、まちづくり活動が盛んであると思いますか」
「住みよい地域のために、あなた自身を含めた地域住民がすべきことは何だと思いますか」

- 「とてもよいと思う／まあまあよいと思う」をみると、「役場の窓口で簡単に申請書などを作成できる」(79.9%)が最も多くなっている。

マイナンバーカード 活用の方向性

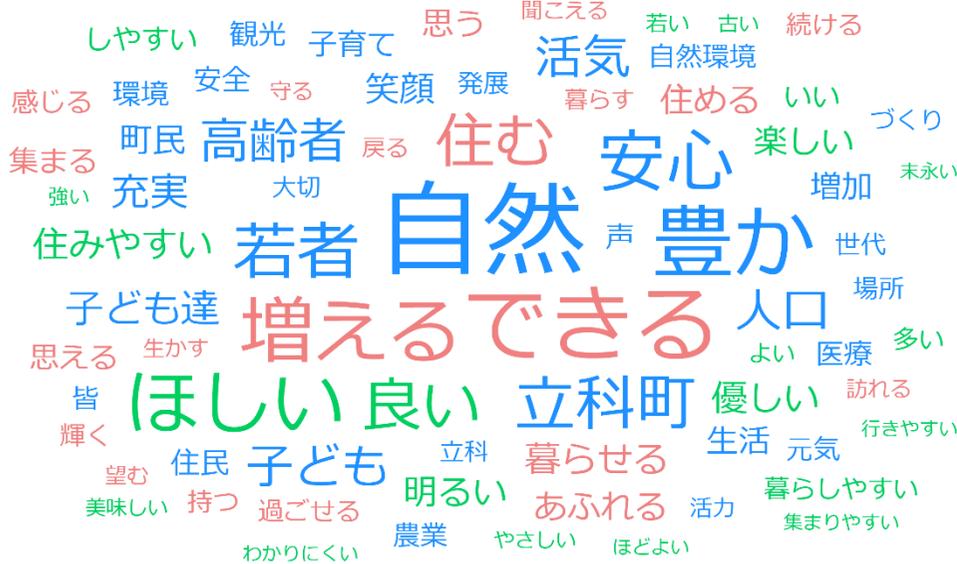


4. まちづくりのアイデアについて

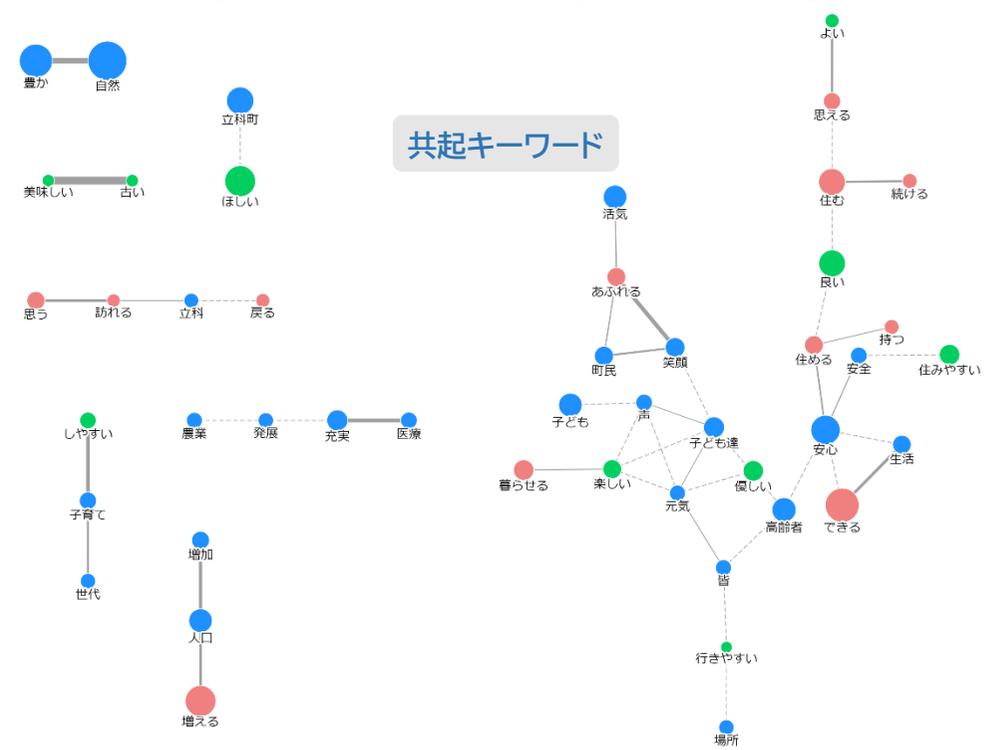
(1)10年後の立科町のイメージ 「立科町に住み続けるとしたら、10年後にどんなまちであってほしいと思いますか。あなたのイメージを25文字以内でお書きください」

- 住みよさ、暮らしやすさに関連するワードが多くなっています

頻出ワード



共起キーワード



| ■ 名詞 | スコア | 出現頻度 |
|------|--------|------|
| 自然 | 53.74 | 44 |
| 豊か | 77.35 | 35 |
| 安心 | 12.20 | 29 |
| 若者 | 46.87 | 27 |
| 立科町 | 320.96 | 26 |
| 高齢者 | 43.73 | 21 |
| 元気 | 86.51 | 20 |
| 人口 | 36.66 | 20 |
| 子ども | 13.80 | 20 |
| 子ども達 | 55.42 | 16 |
| 充実 | 12.17 | 16 |
| 笑顔 | 3.35 | 14 |
| 町民 | 63.52 | 13 |
| 生活 | 1.99 | 12 |
| 増加 | 18.49 | 11 |

| ■ 動詞 | スコア | 出現頻度 |
|------|-------|------|
| できる | 1.06 | 29 |
| 増える | 4.90 | 25 |
| 住む | 6.40 | 20 |
| 暮らせる | 30.40 | 12 |
| 住める | 23.06 | 10 |
| あふれる | 14.73 | 10 |
| 思う | 0.05 | 9 |
| 集まる | 1.77 | 8 |
| 思える | 1.16 | 8 |
| 感じる | 0.20 | 6 |
| 過ごせる | 1.96 | 5 |
| 輝く | 1.78 | 5 |
| 続ける | 0.25 | 5 |
| 持つ | 0.07 | 5 |
| 暮らす | 1.23 | 4 |

| ■ 形容詞 | スコア | 出現頻度 |
|--------|-------|------|
| ほしい | 1.94 | 25 |
| 良い | 0.54 | 20 |
| 住みやすい | 46.28 | 12 |
| 優しい | 1.34 | 12 |
| 明るい | 4.16 | 11 |
| 楽しい | 0.23 | 10 |
| しやすい | 2.92 | 7 |
| いい | 0.04 | 7 |
| 暮らしやすい | 20.83 | 5 |
| 多い | 0.07 | 5 |
| よい | 0.03 | 4 |
| 若い | 0.19 | 3 |
| やさしい | 0.45 | 2 |
| 古い | 0.20 | 2 |
| 美味しい | 0.02 | 2 |